新京日日新聞
夕刊
三月三十日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二三〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

一路北中支政權連繫へ

兩政府の政策統合 合併問題協議會

維新政府の特使近く北上

【北京廿九日發國通】中華民國臨時政府と維新政府との政策統合問題については四月中旬維新政府行政院長梁鴻志氏等特使の來京を待ち北京において臨時政府行政委員長王克敏氏等兩政府首腦間に協議會が開催され具體的決定をみる手筈となつてゐる、而して同協議會において兩政權に共通し臨時政府において處理するを適當と認められる問題ならびに根本問題たる合併の具體化が議題となる筈で臨時政府はつぎの方針をもつてこれに臨むことになつてゐる

一、財政問題

臨時政府の財政は健全財政の實施によつて極めて鞏固となり三月末現在において約八百萬元の餘剩をみせてゐる、この他に目下關係國と折衝中の關稅收入、外債擔保支拂額が圓滿解決を告げれば六月末において大約九百萬元乃至一千萬元の國庫收入が豫約されてゐる實狀にある、これに反し維新政府は現在月額十數萬元の統稅等の收入あるにすぎず當分の間は赤字財政が示現さるべき情勢にあるので臨時政府はその餘剩力の大半を割いて維新政府に財政的援助を與へる、而してその額の査定については協議會において査定する

一、關稅問題

對內外政策の遂行に重要役割を演ずべき關稅政策は局地的解決によらず全體的立場より決定するを適當と認めるので維新政府領域內の海關も一切は臨時政府において管理する、而してその收入は一應中央政府たるべき該政府に收納し維新政府所要の經費は別途に支辨することゝする

一、外交問題

成立間もなき維新政府が重大なる外交的轉換を試みるときは豫測されないが、通商、外資導入等の當面必要な對外政策の實施をはじめとし臨時政府の手においてする

一、合併問題

一、合併の形式

維新政府の臨時政府への合併は兩者間にすでに根本的原則は意見の一致をみてをり殘るはたゞ

イ、合併の時期をどうするか

ロ、合併の形式をどうするか

ハ、合併後の維新政府の組織形態をどうするか

の問題にすぎない、而して合併の時期は維新政府の手によつて一應の秩序を恢復し行政組織の整備を終へたときをもつてすべきで臨時政府としては大體三ヶ月後においてその時期は終了するものと豫測してゐる

合併後の維新政府の形態を如何にするかは兩者の隔意なき協議によつて解決さるべきものとされてゐる

かくて兩政權首腦の會談によつて中華民國中央政權將來の見透しが確然となり臨時政府が名實ともに中央政權たるの資格を完備したる曉において臨時政府の本格的政權への飛躍が實現さるゝ段取りとなりその時期は維新政府との合併が實現し諸般の國政が正常な軌道に乘つて進展する目安がついた頃と觀測される

臨時政府銳意

財政機關を整備充實

【北京廿九日發國通】中國臨時政府は成立以來銳意財政機關の整備充實に努めた結果左の如く略々その組織の完成を見るに至つた、即ち行政部內に財務局を設置し熊正環氏を局長に任命、行政部總長の命を受け財務行政の一切の事務を處理せしめ、一方行政委員會內に審計處を設け胡銘槃氏を處長に任命、各部および省市等の一般豫算の査定に當らしめてゐる、更に地方機關として靑島をはじめ各稅關の接收整理を進捗せしめ、また鹽稅は長蘆管理局のほか山東省にも管理局を設置する筈であり、統稅は統稅總處を北京に設け更に太原、濟南及び冀東各縣內にも統稅分處を設置することになつてゐる、而して臨時政府の財政方針は入るを計つて出づるを制するの政策を採り、不急不要の經費は一切削除して財政基礎の安定に努めつゝある結果、現在臨時政府の一ヶ月間の豫算は左の如く極めて少額にとゞまつてゐる（單位元）

部局	金額
行政委員會	一九、九八〇
議政委員會	一〇、六六七
司法委員會	一六、〇〇〇
行政部	三三、七〇〇
教育部	二三、二六〇
司法部	二九、八七六
賑濟部	二五、五六六
治安部	三八、三四五
計	一九七、二九四

莫干山治安維持會

維新政府に參加

【杭州廿九日發國通】廿八日莫干山治安維持會顧問波賀浦氏（日本帝大を卒業、米國總領事をしたことのある人物）以下各階級代表者卅四名は武康に來り中華民國維新政府の創立を祝し同維持會も欣然これに參加を表明した

全滿記者聯盟

維新政府に祝電

全滿記者聯盟では中支に成立した中華民國維新政府の誕生を祝して廿九日梁鴻志行政院長宛左の如き祝電を發した

新基肇めて建てられ薄海歡騰す、綱を勵め治に勁る賢能に瑞頼し同じく東亞を典し共に赤氛を掃さん謹んで祝電を奉りもつて微忱を表す

「卿雲歌」

新生支那の國歌に制定

【北京廿九日發國通】明るく伸び行く新政府の國歌が廿八日制定され教育部から發表された、これは清朝が倒れ中華民國が初めて成立された時の卿雲歌で、國民黨が中國に君臨してから國民黨歌を國歌に變へてゐたのが國府潰滅とゝもに久しぶりに復活されたわけで新國歌は南京の維新政府でも國歌として歌つてゐるから兩政府の發展に從つて莊重な卿雲歌のメロデイが中國新生の喜びとゝもに全支那に漲ることであらう

北京中央放送局

日華語二重放送

【北京廿九日發國通】北京中央放送局では豫て日華語二重放送開始の計畫を進めてゐたが愈よ來る四月一日より實施することに決定從來の日華語混送を廢止し第一は華語放送（六四〇キロサイクル）第二は日語放送（九五〇キロサイクル）とし本格的マイク陣を布いたわけである

上海伊總領事館に手榴彈投ぜらる

館外空地で炸裂被害なし

【上海廿九日發國通】廿九日午後七時十五分共同租界靜安寺路イタリー總領事館に爆彈が投ぜられた

【上海廿九日發國通】上海イタリー總領事館に對し廿九日午後七時十五分靜安寺に面した路上より手榴彈らしき爆彈を投じたものあり、爆彈は大音響と共に館外空地で炸裂したが、幸ひに被害者は出さなかつた、工部局警察では直ちに非常召集を行ひ現場附近一帶を警戒中である

【上海廿九日發國通】廿九日は七十二烈士殉國記念日に當るので租界當局では抗日遊擊隊員の蠢動を慮つて特別警戒中であつたが、防共協定によつて日本と特別の關係にあるイタリー總領事館に手榴彈の投ぜられたことは抗日分子の手が新たる策動に乘出したにあらずやと見られ著しく注目されてゐる、なほ今回の事件は上海において第三國公館最初の事件であるため各國出先當局では事件を重大視してゐるが、イタリー總領事館當局はこれを街頭の一事件として取扱ひ總て工部局に一任する方針に決定した模樣である

三合莊を占領

【兗州廿九日發國通】廿八日夜〇〇部隊は郭里集北方三里の三合莊の敵を夜襲これを占領した、敵の遺棄死體五百、多數の武器及び車馬を鹵獲した、わが方戰死二、負傷一名である

朱安高地の敵擊破

【上海廿九日發國通】高橋、佐藤部隊の一部は廿八日午前七時半下酒安の北方朱安附近高地において約一ヶ大隊の敵を擊退、敵は二百の死體を遺棄して敗走

棗臺線の機關車を坑道に隱匿

【兗州廿九日發國通】わが軍が占領した棗臺線上には敵の車輛は一臺も殘さずよくも完全に持去つたものと不思議に思はれてゐたが、最近に至り棗臺線中興炭鑛坑道の奧深く機關車、貨車を隱匿して退却してゐたのが發見された、この鹵獲品は機關車三、貨車四十で多少の修理を加へて目下わが軍の手で棗臺線上を運行してゐる

"六ヶ月振りでまたお世話になるよ"

新關東局總長 大津敏男氏着任

新任關東局總長大津敏男氏は豫定を變更してけふ午前八時十分着列車で着任、六ヶ月振りで再び新京の人となつた、驛頭植田全權大使代理河原秘書官、田中交通監督部長、三浦關東州長官、山中秘書課長金井總務課長等の出迎を受け直ちにヤマトホテルに入り少憩後、新京神社、忠靈塔に參拜し午前十時植田全權大使に新任挨拶を述べ午前十時半より宮內府に參內拜謁仰付けられ午前十一時武部前總長と事務引繼ぎを行ひ引續き職員に訓示を與へたが、氏の識見手腕については既に試驗濟であり殊に滿洲國の行政に明るい點より總長就任は最適任者として好評である、着任に際して左の如く語る

六ヶ月振りで再び新京でお世話になることゝなつた、州廳在任は僅かなので今去るのは殘念であるが非常な勉强になつた、總長就任に當つての抱負など申上げる何物もなく前任武部總長の輝かしい功績のあとを受けて大過なきを期すのみだ、幸ひ新京には各機關に知人も多い滿洲國の事情も幾分知つてゐるのでこの點心强く思つてゐる

なほ氏は三十日午後軍司令部駐滿海軍部その他に新任挨拶をなし夜は大使官邸に於ける植田全權大使の招宴に臨み三十一日午後九時五十分發列車で大連に赴き來月四日三浦州長官と事務引繼ぎをなし五日家族同伴來京する豫定である

拜謁仰付けらる

畏き邊りでは三十日午前十時半前關東局總長武部六藏氏、新同總長大津敏男氏及び三浦新關東州長官に拜謁仰付けられ優渥なる御言葉を賜つた

在滿ドイツ民族が合邦是非の投票

四月十日大連に集合して

ヒトラー總統がその歷史的大事業たる獨墺合邦の是非を全ドイツ民族に問はんとする人民投票は全世界の注目裡にいよく來る四月十日一齊に擧行されることゝなり滿洲においても同日在滿ドイツ民族が大連に集合投票を行ふことに決定、目下準備中である、しかして遙か祖國の躍進に胸を躍らせつゝ投票に馳せ參ずる在滿ドイツ人は奉天に七十人哈爾濱に百十名、その他オーストリー人若干、總計二百餘名（大連を除く）の多數に達してゐるが、鐵道總局では日滿獨親善增進のため且つはヒトラー總統のこの劃期的大事業に心から祝意を表するため投票に赴かんとするこれら兩國人に對し大連までの往復優待乘車券を發給することに決定したが、この國際的朗報は在滿ドイツ人は勿論各方面とも多大の好感をもつて迎へてゐる

英佛間に軍事協同機運

【パリ廿八日發國通】フランス政界は中歐及びスペイン問題に對する英國政府の消極的態度に少からぬ不安を抱いてゐる模樣であるが、外交消息通ベルチナツクス氏は廿八日英國保守黨の長老ウインストン・チャーチル氏の渡佛によりフランス政界の氣分を著しく緩和し一方英佛兩國間には一層緊密な軍事提携の可能性がある旨左の如く報じてゐる

チャーチル氏は渡佛以來各方面の有力者と懇談、地中海における英國海軍の絶對的優越を强調して地中海における英佛の交通線が脅威されてゐるとのフランス政界の懸念を著しく緩和した チャーチル氏は更に英國再軍備の顯著な進捗を力說してフランスとしては空軍の擴大强化に全力を傾注するやう勸告したと傳へられる 斯くて英佛間の軍事的機運は漸次たかまりつゝあり、近く兩國の協同作戰に關し一層具體的な取極めが纒る模樣である

米の大募兵計畫

【ワシントン廿八日發國通】再軍備時代に入つた米國は議會における老大な國防豫算審議と並行して戰爭勃發の際即時動員し得べき大規模の募兵計畫を樹て二十八日陸海軍及び海兵團より五十名の專任將校を任命具體的準備に着手した、今回の募兵計畫は宣戰布告後三十日に三十萬人の義勇兵を募集せんとするにあり、一九一七年米國が大戰參加當時數ヶ月かゝつて僅か八萬六千の義勇兵を募集し得たにすぎなかつた經驗に鑑み大募兵計畫を完成せんとするもので開戰後六十日以內に五十萬人百二十日以內に百二十五萬人募兵を完了する計畫である

奇怪な米人工場

支那兵支援

【石家莊廿九日發國通】外國の建物を利用してわが攻撃を免れんとする支那軍の卑怯なやり方は既に枚擧に遑ないが今度は米國人が卑怯な支那軍の行動を暗に支援してゐるのではないかと見られる事實が現はれ、わが軍をして極度に憤慨せしめてゐる、廿七日わが河野部隊が焦作西方李封附近を通行せんとしたとき突如米國々旗を揭げたる工場より一隊の支那軍が現はれわれわれを襲擊し廿八日わが軍が攻擊に向ふと右の支那軍は忽ち同工場內に逃げ込んで仕舞つた、支那軍の卑怯なやり方は今更でないが、前後の狀況より見て同工場で米國人が支那軍の行動を支援してゐるものと思はれ、わが軍はこの米國人に對し非常に憤慨してゐる

メーデーは永久に抹殺

【東京國通】五月一日のメーデーは豫てからわが國體に反するといふ見地から赤色メーデー撲滅運動が行はれ、當局にも同樣な强硬な意見が行はれてゐたもの丶根本方針は決定せず一昨年は戒嚴令下を理由に、昨年は社會情勢も面白からずとの理由で單にその都度「今回に限り」との條件でこれを禁止してゐたがこれに對して內務省警保局では五月一日を前に愼重協議の結果、今度改めて永久抹殺方針を決定するにゐたつた

谷本司令官一行北鮮方面へ

駐滿海軍部司令官谷本馬太郎少將、海軍々令部出仕草鹿大佐、村井副官の一行は三十日午前八時四十分發列車で北鮮方面に向つた

松岡總裁奉天へ

滿鐵總裁松岡洋右氏は三十日午前十時發はとで奉天に向つた、宇佐美理事は同日午後六時二十分の列車で來京豫定

于治安相一日通化へ

滿洲國治安部大臣于芷山上將は治安狀況觀察のため四月一日通化方面に向ふ豫定

三浦州長官四日はとで赴任

新任關東州廳長官三浦直彥氏は四日午前十時發列車で赴任に決定三十日挨拶に來社

横山警正着任挨拶

首都警察廳外事科へ來任した警正横山平四郎氏は三十日着任挨拶に來社

中間警正明日出發

通遼縣警正に榮轉の元首都警察廳外事科附警正中間陽吉氏は卅一日午前十時發（京白線）列車で出發赴任する

人事往來

着京

▲大津敏男氏（關東局總長）卅日來京ヤマトホテル
▲高柳保太郎氏（弘報協會理事長）同
▲名和統一氏（大阪商大助教授）同
▲木村和三郎氏（會社員）同
▲小宮龍男氏（大日本ビール）同國都ホテル
▲出光計助氏（日滿商事）同
▲篠田信二氏（會社員）廿九日來京ヤマトホテル
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲有田宗義氏（滿鐵社員）同
▲赤塚眞清氏（大同釀業）同國都ホテル
▲加藤德雄氏（日淸製粉）同
▲中島一郎氏（大倉商事）同
▲宮崎能夫氏（煤鐵公司）同向陽ホテル
▲青山勝藏氏（會社員）同
▲阿部卓爾氏（同）同
▲山崎幸太郎氏（協和建物社員）同國都ホテル
▲小玉榮一氏（會社員）同
▲榊成吉氏（實業）同國際ホテル
▲福井寬茂氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲大塚進一氏（鑛業）同
▲白男川千弘氏（會社員）同
▲小原和吉氏（同）同
▲上野誠一氏（同）同
▲松富保明氏（滿洲輕金屬）同
▲松本正平氏（國際運輸）同
▲井上定弘氏（官吏）同
▲石井良男氏（農業）同
▲廣瀨清一氏（滿鐵社員）同蓬萊ホテル
▲大野辰次氏（福昌公司）同大都ホテル
▲菊地良雄氏（會社員）同
▲江沼司郎氏（同）同
▲皆川俊一氏（同）同
▲三浦茂雄氏（滿鐵社員）同
▲市川薫氏（會社員）同
▲高橋光喜氏（同）同
▲永島啓作氏（同）同
▲大野守成氏（木材商）同
▲中村五郎氏（官吏）同新京ホテル
▲善岡富治氏（同）同
▲大田俊雄氏（同）同
▲大津勇氏（滿鐵社員）同
▲山根弘治氏（會社員）同富士屋旅館
▲服部一夫氏（官吏）同
▲佐々木保次郎氏（同）同
▲上田定次郎氏（同）同

出發

▲外山卯三郎氏卅日釜山へ
▲藤田善正氏同
▲片山義勝氏奉天へ
▲三保幹太郎氏同
▲松平正輝氏同
▲永吉由藏氏同
▲飯島宋廣氏同
▲中出安治郎氏同
▲岩瀨成次氏同
▲神田坤六氏同
▲中島徹夫氏錦州へ
▲赤松千三郎氏東豐へ
▲島田千代治氏哈市へ
▲奥平廣敏氏同
▲楠本仙市氏四平街へ

その日く

□ 王克敏氏狙擊さる、朗朗新支那建設のためには既に挺身の國士

□ 中支臨行政院長初め要人また王氏と覺悟は同じ、寧ろ國府最後のあがきを嗤ふのみ

□ 上海の伊國總領事館へ爆彈今更その手に乘るものなし、

□ ベルー國防共に參加、東京ベルリン・ローマ樞軸とリマを加へ三大陸を結ぶ 右同斷

□ メーデー抹殺、メーデーに參加しやうなどゝいふ暇人もあるまいが……

コレラ・ペスト曰く "これはたまらん"
防疫十ヶ年計畫樹立
民生部一千萬圓計上

民生部保健司防疫科では防疫國策に從つて種々計畫を進めてゐるが本年度より九千四百萬圓餘約一億圓の尨大なる豫算をもつて結核、コレラ、ペストその他の傳染病十ヶ年撲滅計畫を建てた、先づ初年度である本年度中には百萬圓をもつて全滿各地の街村事務所に傳染病豫防資材を購入備付ける外現在既に設備されてゐる各大都市の傳染病棟の外一千餘萬圓をもつて全滿一萬人以上の都市に傳染病棟を新設すべくこれが建築に着手することとなつた

新京交通協會（改稱） 近く創立總會
廿九日會則その他審議決定

新京交通協會起草委員會は二十九日午後一時より首都警察廳貴賓室に於て開催同會々則につき審議の上決定、午後四時散會した、尙これが創立總會は近く開催の豫定で目下準備中である

故鄭氏の報廟の儀

今日は故鄭孝胥氏の接三の日であるので午前十時半より長春大街の護國般若寺に於て張總理以下各特任官並に日本側各機關代表參列裡に報廟の儀が執行された

江南殊勳部隊 感狀授與

【東京國通】江南戰線に燦として輝く殊勳の二十三部隊の感狀は去る廿五日畏くも上聞に達し率り廿六日から逐日大本營陸軍部より發表されてゐたが廿九日その最後を飾るものとして既報小野、高木、高橋、加藤、網楠、大宮の七部隊の外次の諸部隊の感狀が發表された、西山、北山、小笠原三部隊並野中部隊の一部（小長井、神吉部隊歩工兵の一部）藤田部隊、藤本部隊（岩下部隊の歩工兵部隊の一部）

レンズから明るみへ
遊興費泥棒捕る

去る二十六日日本橋通二六みどり寫眞館に於て時價二百圓のレンズの盗難があり屆出によつて中央通署員捻證の結果犯人はかねて惡意の間柄であつた熊本市黒髪町字宮部生れ住所不定岡本喜久也（二一）の仕業と睨み所在嚴探中であつたが、偶々廿九日午後六時頃同署前、魏兩刑事が市内梅ヶ枝町四丁目附近密行中折

病附近を徘徊する擧動不審の男を發見取調べたところ捜査中の被疑者岡本と判明、追及の結果、右犯罪と共に左の惡事を自白した
岡本は昨年末頃大經路新發部同二十二下宿屋芹澤方に止宿中東五馬路料理店「謙の家」の抱酌婦某に惚れ込んで遊興費に窮した擧句の果て惡事を重ねるに至つたが爾來下宿先の同居人を片端しから荒し寫眞機、洋服ラヂオ、衣類等約十五、六點時價五百圓を窃取した他富士町二丁目豐順棧、中央觀象台より衣類洋服その他數點及日本橋通喫茶店ハリウッドの女給某から十八金指輪を騙取いづれも入質遊興に消費した
尙質札二十餘枚を所持し余罪多數ある見込みで嚴重取調べ中である

軍國銃後風景
力づよき慰問
鄕軍代表軍病院へ

在鄕軍人會新京聯合分會では皇國の爲第一線轉戰中不幸傷いた白衣の勇士に國防第二陣の鄕軍として感激の意を表すべく五十嵐聯合分會長、岩坂、井上兩副長以下第一より第五及び電業、電々、滿炭、中銀、軍の十分會長が全會員を代表して三十日午後二時軍服姿で新京陸軍病院を訪問、各室を順次巡り各人毎に心からなる溫い慰問の言葉をおくり見舞ふ者見舞はれる者兩者の間に和やかな雰圍氣をかもし出し好果をあげ午後三時半辭去した

拐帶して身請け
不敵な滿人ボーイ

廿九日午後四時頃市內三笠町四丁目滿人料理店金順堂方に於て妓女双順（二三）を敵娼に豪遊した廿五、六歳位の滿人が六百三十圓を投出して双順を身請した事實を首都警察廳司法科車、馮兩刑事が探知し同人を司法科に引致取調べたところ右は龍江省大賚縣十字街生れ無職白景榮（二五）で昨年十二月二十日大賚縣に於て滿洲國上尉張耀廷方にボーイとして雇はれてゐる中去月二十四日家人不在中主人の金千二百圓を窃取して來京したものと判明、余罪嚴重取調べ中である

"勇士の村"
眞野未亡人を中心に計畫

【東京國通】牛込の陸軍病院に戰傷兵を慰問すること前後八年に及ぶ市川市、市川町故眞野砲兵大佐未亡人イヨさん（五十）はこの程同病院の囑託となつて不具の勇士更生への指導に當つてゐるが最近夫人は白衣の勇士の理想鄕「勇士の村」の建設を計畫、杉山陸相夫人、第一陸軍病院長の贊同を得社會に呼びかけることゝなつた、即ちイヨさんが考へついたのがこれ等戰傷兵士の家族が一魂となつて村長から小使に至るまで不具の彼等が務めてその短所を補つて自給自足生産工場迄持ち理解ある觸互ひ同志で結婚問題迄解決して一村落を築からといふ計畫である、これを傳へ聞いて小躍りして喜ぶ勇士達の笑顏に勢を得たイヨさんは全國で六ヶ所は作り度いと資金や土地を手に入れる爲め廣く社會の協力を求むべく熱意に燃えたつてゐる

師道高校女子部 新京に新設す
女子教育の向上期す

政府は昨年五月新學制を公布本年より實施し文化國家としての學校教育體系は漸々整備せらるるに至つたが、この機會に女子教育方面も考慮せられることゝなりその第一着手として今回新京に師道女子部の新設を見、約卅名の生徒を募集、五月上旬蒙古會館を假校舍として開校することゝなつた、新設女子部は左の三班より成り各班を通じ日本人約十名を入學せしめ婦道を通じ日滿一德觀の實踐に努めさせる方針である

第一班（國語、家事專攻）約十名
第二班（國語、裁縫、手藝專攻）約十名
第三班（音樂、體育專攻）約十名

なほ試驗は四月廿三日より廿五日迄新京で實施する筈

市民よ進んで愛國日式典へ
一日午前八時新京神社

恒例の愛國日式典は四月一日午前八時より新京神社で擧行せられるが式順序は左の如くである
一、神社遙拜 二、開會辭 三、國旗揭揚 國歌齊唱 四、皇居遙拜 五、宮廷府遙拜 六、講話 辻建、大學教授 七、日本帝國萬歲 八、滿洲帝國萬歲 九、閉會
尙一般市民はこの日進んでこの意義ある愛國日式典に參加せられんことを主催者側では希望してゐる

白山公園の人氣物 "勇君"に"桂さん"
豹君に立派な名前がつきました
名附親は于特別市長さん

昨年秋より白山公園で飼育されて本日より元虎の子の入つてゐた大檻に放たれ坊ちゃん、孃ちゃん方の相手として可愛がられてゐた一番の豹の子は公園役員の親切な飼育にすくくと成長し今はセパード位の大きさになり公園の人氣者として動物園に杖を運ぶ市民を愉しませてゐるが三十日于新京特別市長は牡豹にて勇牝豹に桂と命名した、名付親于市長はられしげに語る
牡の方に勇（いさむ）とつけたのは飽迄猛獸の子らしく勇ましくあれといふ意味で、牝の桂はけいと讀むのではなくかつらと讀むのですが、どうです女らしくて良い名でせう（寫眞は勇君に桂さん）

日の出町小火

廿九日午後七時四十分市内日の出町二丁目八無職王海文方天井裏から發火、木造平屋一棟を半燒同五十七分鎭火した原因は電球を新聞で覆ひ新聞紙に加熱引火したもので損害は約百圓

軍犬免稅申込み

滿洲軍用犬協會新京支部では會員犬の畜犬稅免稅に關し豫てより市公署當局と折衝中であつたが市當局としても軍犬の重要性に鑑み要望に副ふ方針の如くであるが支部では書類提出の必要あり會員にして支部登錄濟みの者は住所氏名犬名を記入の上至急支部宛申込まれたいと

西公園二錢也
四月十六日から御用意

春暖くとゝもに市民の最もお馴染深い西公園も新裝をこらして開園の日を急ぎつゝあるがいよく四月十六日から入場料二錢が必要となることになつた、なほ入場料徵收期間は十月十五日までとのことである

北滿の落花……
喀喇沁王府に咲く

日露戰爭の勞頭挺身敵兵力の大動脈たる東淸鐵道興安嶺迂回線の爆破を企てたが不幸事ならず哈爾濱郊外の華と散つた憂國の志士横川省三、沖禎介兩烈士及び同じく興安嶺の露と消えた松崎保一、中山直熊、脇光三、田村一三氏等諸烈士の記念碑が卅四年を經た今日熱河省喀喇沁王府官民有力者の手により近く同王府に建設されることになつた

同王府は去る明治卅七年の早春喇嘛僧、苦力商人等に變裝して北京より潛行した沖、横川等の一行十二名が約二週間程滯在して東淸鐵道爆破、露軍配備狀況調査の準備を行つた所で、一行十二名は目的達成のため此處で二班に分れて出發したのが烈士達最後の別れとなり再び相見ゆることなくそれぐ護國の鬼と化して皇國に殉ずることになつた由緒ある土地である、當時喀喇沁王府は露軍の遠西における策源地としてその掌中に收められてゐたが、烈士達がこの危險な場所に二週間も滯在し充分な準備を整へることが出來た裏面にはつぎのやうな挿話が含まれてゐる、即ち一行が喀喇沁に到着した際喀喇沁王の家で家庭教師をしてゐたたゞ一人の妙齡の日本人がゐたが、この婦人は河原操といひ長野縣松本藩士の一人娘に生れお茶水高等女子師範學校卒業後日蒙親善の礎石たらんとする意氣に燃え若い身空をもつてこの奥地に仕へてゐるうちはからずも幼な友達である一行中の脇光三氏と蒙古風吹き荒ぶこの地で邂逅、一行に獻身的な庇護を與へて北滿潛入を容易にしたものである なほ河原女史は現在前正金銀行副頭取一宮鐵太郎氏の令夫人として東京に住んでゐるが記念碑建立に當つて最も感慨深い一人であらう

春ともなれば浮浪者狩り
都會のダニ一掃

首都警察廳では曩に明朗國都をめざして計畫した春の防犯計畫に基いて卅日午前九時より管下全署の外勤總出動の下に全市に亘り浮浪者の一齊檢索を實施、中央通署八十名を筆頭に以下各署合計約二百名餘の臭氣紛々たる連中を檢束各署に於てそれぐ嚴重取調べ中であるがこれ等不良者は取調べ終了後南嶺の市公署救濟院に收容する筈である

國軍監視隊へ 慰問金品蒐る

非常時下の國內治安維持の任にあたる國軍ならびに國境監視隊の勞苦に對する銃後國民の感謝の念は彌が上に燃えて傷病兵慰問や慰問金品の獻納が續々行はれてゐるが、最近における主なるものは左の通り

△三月九日 日本國防婦人會々員十名は吉林軍管區病院を慰問し慰問袋百廿個を獻納同日吉林小學校職員生徒卅二名は同病院を慰問、慰問袋百廿個、草花十二鉢を獻納すると共に童話劇を演じて入院兵士を慰めた
△十一日 大經路國民學校々長以下廿四名の懇賜新京軍管區病院を慰問
△同日大同學院協和會學生代表五名は同學院々長慰問し五十圓獻金
△十二日 新京警備區司令官小松原中將は吉林軍管區病院を慰問し卅圓を獻金した
△十九日 琿春縣街では街民協議の上年末年始の交際費を節約して得たる百七十圓を國軍監視隊に獻金した

農業移民群馬班 忠靈塔參拜

大陸開拓の戰士拓務省農業移民群馬班九十一名は縣屬花岡靜雄氏に引率され三十日午前八時十分の列車で來京直ちに新京神社、忠靈塔を參拜午前九時廿分京濱線で海倫に向つて出發した、同移民團は二十歲から四十歲までの町村有力者の子弟で縣立箕輪青年道場で訓練をうけた元氣潑剌たる若者揃ひである

奉天國際 球場開き

今シーズンのトップを切つて奉天滿俱O・B對撫順滿俱O・Bの野球試合は球場開きを兼ねて來る四月十日午後一時より奉天國際球場で華々しく擧行されるが當日の奉天滿俱O・Bのメンバー左の如し
（入場無料）投手－眞田、山口、竹中、捕手－田村、野田、一壘－疋田、二壘－室井、森田、三壘－坂本、高橋、遊擊－吉野、外野－高須、井上、鈴田、監督－猪子、マネーヂャー－內藤

電業殉職社員 分骨慰靈祭

電業本社では一昨年一月三十日鶴立崗に於ける共產匪事件で殉職した藤井延好、川副五郎兩社員の遺骨がこんど哈爾濱忠靈塔に合祀されることゝなつたので三十日午後四時より本社に於て分骨式と慰靈祭を執行した

東宮大佐記念碑 永豐鎭に建立

滿洲移民の父故東宮大佐の記念行事についてはかねて委員會を組織して研究中だつたが今回氏の遺德を永遠に記念するため故人と最も關係の深かつた永豐鎭に記念碑を建立、分骨することになり、遺骨は去る廿七日東京發朝鮮經由友人に護られて來滿することになつた

肅親王の遺子 憲容氏京大卒業

【東京國通】京都帝大では卅日午前十一時から本年度卒業式を擧行するが學窓を巣立つ千三百廿四名の中滿洲國皇帝陛下の御親類に當る肅親王の遺子憲容氏（二九）が目出度法學部を卒業するのを始め、滿洲國留學生十一名、中華民國留學生七名が加はり日滿支親善振りを發揮してゐる、憲容氏は旅順一中、成城高校を經て昭和七年京大經濟學部に入學同十年卒業後さらに法學部に入學したもので卒業後も引續き大學院に入り、從來未開拓の滿洲蒙古の政治史を專攻する筈で同氏は目下東京市世田ヶ谷區成城町に居住してゐる

中島鐵相 自重を勸告

【東京國通】政友會の板野、上田、原、工藤、行吉の五氏は廿九日午後二時鐵道大臣官邸に中島鐵相を訪問し、時局の重大性に鑑み強力政黨を樹立するために蹶起されたいと切言し鐵相の英斷を求めた、これに對し中島鐵相は今日の時局において既成政黨の離合集散を行つたのみでは到底新黨樹立の目的にはならない、廣く各階層から人材を求めることが絕對に必要で自分も過去數年來これについて考慮し實行も進めてをり、やがてその機運に達するものと確信する暫く自重されたいと語つた

天理教傳道廳 慰靈祭執行

北安路の天理教滿洲傳道廳では滿洲事變より今次支那事變に至る迄の忠勇なる護國の英靈を慰めるため來る四月三日午後二時より全滿の教師信徒を一堂に集めて慰靈祭を執行することになつた

登張建國大學講師着任

來る五月一日より新京に開校される建國大學講師に就任したドイツ文學の權威登張信一郎（竹風）氏は廿九日入港鴨綠丸で來連した、鞍山より出迎への子息訓實氏と共に鞍山に赴き四月一日新京着のはずであるが登張氏は語る
建國大學の副總理に就任する京都大學の作田博士の慫慂で來滿することゝなつたのですが私は全くはじめてだが滿洲の最後の仕事として專念するはずだ、四月一日までに新京に赴き五月一日の開校まで種々準備をすることになつてゐる、私の擔當はドイツ語ならびに英語だらう、私の酒も有名だがこの節になつて今度の大陸赴任だからこれからは大いにつゝしむよ

昨年七月－九月 內地の出生死亡

【東京國通】內閣統計局では十二年七月乃至九月における內地出生、死亡の數につき廿九日左の如く發表した
△出生 四十八萬五千四百八十三人
△死亡 三十二萬二千九百四人
△人口自然增加 十六萬二千五百七十九人
なほ一月以降九ヶ月間における累計の人口自然增加は七十三萬九百四十一人であつて前年同期の六十七萬八千四十八人に比べると五萬二千八百九十三人を增加した

山口縣からも 一千名を入植

山口縣では今回青少年の滿洲移民を計畫し今年一千名の入植を決定したが、右入植地調査のため同縣の社會課長杉田三朗並に社會課主事小沼龜壽の兩氏は廿九日入港の鴨綠丸で來連、卅日北行し新京において關係當局と打合せた上佳木斯、牡丹江方面を視察する筈である

特許發明局移轉

新京長通路にあつた特許發明局は最近事務輻輳の結果、現在の建物では狹隘を來すやうになつたゝめ今回新京中央通の元論入百貨店跡を改裝して移轉する事に決定四月一日から新廳舍で業務を執行する筈

●●●敷島高女修學旅行團便り●●●
「二見朝晴れ揃つて今朝立つ五年生」三月三十日午前七時五十分

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）永田絃次郎▲七・四〇講演「時局と中小工業」（東京）梶原仲治▲八・〇〇能樂（東京）[illegible]▲八・五五浪花節二題「第一夜」「南京最後の日」（東京）壽々木米若

映畫と演藝

滿洲國人を中心に「望子」を上演
四月三、四日協和會館で

大同劇團では今後國策劇團として人容を整備協和會の國策方針の線に沿つて充實飛躍を遂げることゝなり、既に全滿劇團聯盟の準備もなり廣く滿洲國人民衆の中に根を下すことゝなつたが、その瀨踏みとして來る四月三日より二日間協和會館に於て二十錢といふ破格の入場料をもつて主として滿洲國人を中心とした藤川研一氏原作「望子」その他の劇を上演することゝなつた

日活再映 けふからの新京キネマ

新京キネマ三十日よりの番組は左記日活全プロの二番線二本立である
▽日活京都「水戸黄門廻國記」お馴染助さん格さんをお供に諸國漫遊の水戸黄門の事蹟を描いた池田富保監督作品、日活常例の大作として黄門に山本嘉一、助さんに阪東妻三郎、格さんに片岡千惠藏の大幹部が演じてゐる外尾上菊太郎、月形龍之介、澤村國太郎、河部五郎、澤田淸、黒田記代、厚駿子、深水藤子以下オールスターキャストである
▽日活東京「美しき鷹」菊池寛が大每東日に連載した名作を東寶、新興と競映した中の白眉篇、新時代女性の一つのタイプとして描かれた主役安宅弓子に轟夕起子が扮して小杉勇が相手役となる、監督千葉泰樹

歐洲のファンはどんな映畫が好きか

東和商事は同社提供映畫の上映回數によるベスト・テンを調査したが、それによると未完成交響樂が五五四回でトップを占め、次位以下は
次位「制服の處女」（四二七回）三位「會議は踊る」（四〇二）四位「にんじん」（三九九）五位「最後の戰鬪機」（三三二）六位「巴里祭」（三二八）七位「地の果てを行く」（三二四）八位「商船テナシチー」（三二二）九位「朱金昭」（三一一）十位「別れの曲」（二七六）
尙セカンド・テンとして「乙女の湖」「あかつき」「マヅルカ」「家なき兒」「海國の譽れ」「新しき土」「旅順港」「今宵こそは」「たそがれの維納」がいづれも二〇〇回以上の上映レコードを持つてゐる、これによると、歐洲映畫ファンは音樂映畫、女性映畫、兒童映畫、戰爭映畫がお好きと云ふわけである

各省の映畫豫算 文部省筆頭

內務省が立案中の映畫法始め本年度の映畫界は重要問題山積の形であるが、新年度豫算中各省が映畫に使用する豫算は、文部省の廿八萬圓餘を筆頭に、大體前年度と大差なくそのうち特筆出來るのは文部省が劇映畫製作に手を染めた事、鐵道省觀光局が東京オリムピック大會、博覽會に備への海外觀光客誘致の宣傳等であらう、その額の省別は
△文部省（映畫教育中央會）二八九、〇〇〇圓△外務省（國際映畫協會、國際文化振興會）九五、〇〇〇圓△鐵道省（國際觀光局）五五、〇〇〇圓▲大藏省（專賣局）△拓務省（拓殖局）△農林省（畜産局、馬政局）△遞信省（保險局、郵便局、電信局）厚生省△陸軍省（新聞班）△海軍省（軍事普及部）△內務省（衛生局、警保局）
尙外務省傘下の國際映畫協會は、生みの親の柳澤健氏が白耳義大使館に轉出して以來主事近藤春雄氏が支へて邦畫の海外進出に努力更に文化映畫新作を發表し資金の割には仕事をして來たが、財源の支那匪事件賠償金の未解決により、來年度豫算に大削減を見、本邦唯一の映畫年鑑の刊行さへ三分の一に減らされ、今後本年度版を最後として、今後の續刊は危まれる現狀に立至つた

空中撮影の新考案カメラ

航空映畫撮影に新考案のカメラがメトロのレイ・ジユーンによつて發明され目下クラーク・ゲーブル主演映畫「試驗飛行」の撮影に使用されてゐる、空中飛行撮影に從來使用されてゐたテレフオト・レンズの代りにスピード撮影、視望擴大の特別レンズを備へた小型輕量のカメラだけに機上での撮影が自由自在であると

オリンピック映畫研究會

一九四〇年オリンピック東京開催の正式決定により、その際における映畫製作に對する畫策準備が各方面に叫ばれて來た折柄、この程ベルリン・オリンピック記錄映畫「輝く肉體美」鑑賞研究を中心に「オリンピック映畫研究座談會」を開催しベルリンにおける技術的設備等を檢討した日本映畫技術協會ではこれを契機に長期にわたる組織的研究機關「オリンピック映畫研究會」を組織し、先づベルリン及びロサンゼルスにおけるオリンピック映畫製作組織狀況を調査しこれで多數の映畫技術家を糾合の上我映畫技術界各方面の系統的調査對策、スポーツ撮影等の研究訓練體育關係者と技術者との意見交換等を行ふ事になつた

サボテン

桃園の桃一は英語が上手だと自信をもつてゐる▼在京の某ドイツ人がマスターペイションと書いて私は貴女がすきだと言つたのを看破したが▼或るお座敷でステーションマスターを間違へて「私のお父さんはマスターベーションよ」と言ひしくじつて赤面したと▼この桃一はお定に〇を〇られた某の姪であるがあたしには切られるものがないと大見得を切つてゐる▼大新京カフエーにサセ子さんと稱する女性がゐる、嘘かほんとか知らない、但しあたしは男性が大好きよと宣ふところをみると名は體を表はすといふのかも知れない▼またサヨ子さんと稱する女性もゐる、未だうら若い身空で大人しさうなお人柄だが、お話はなかなか確かで、世帶持ちたぞさぞ上手であらうと思はれる、但しあたしは男性は大嫌ひよと宣ふ、サヨか……

雜音

長春座初日は平調なスタート、義賊ものと探偵ものを配して五十錢の入場料、特別の吸引力は認められないが、古賀氏の言を借りて言へば「料金は特別のものが揚らない以上出來るだけ安く」あつて欲しいのである▼大連、奉天に比して決して新京の料金は高率であるとは言へないのだが、扱ひやうによつてはないほど緩和出來る餘地がないでもない▼これはどこに原因があるか、これはこゝで言ふより當事者が考へをめぐらせば容易に判ることであらう、幾らにせよ、と決められるものではないのだが少くとも高いといふ非難は常設館だけで受けてゐるのは氣毒であると言へやう▼「安くしなければならぬ」と言つてゐるのは常設館側の人であることに注目していゝと思ふのである

復三月三十一日 木曜 壬戌 先勝 危 角宿
東京・本郷・神誠館

●一白の人 驕奢を戒しめ他事に手を出さず守るべし 丙と庚と壬が吉
●二黒の人 獨斷專行に誤りを生じ易し目上に問ひて吉 甲と丙と癸が吉
●三碧の人 我意を通さず人を容れ人にも容れらるべし 丙と庚と癸が吉
●四綠の人 悅びも束の間に消へて爭ひと變じ易し注意 庚と乾と癸が吉
●五黄の人 心を八分に配り進むこと序あれば無事なり 甲と乙と丙が吉
●六白の人 事の大小となく密かに心を配りて進むべし 巽と丁と壬が吉
●七赤の人 計畫は小なりとも追々大なるものゝ成らん 巽と丙と癸が吉
●八白の人 糸の縺れを解くが如く氣を永く構ふべき日 卯と壬と癸が吉
●九紫の人 幸運無二の日起業開店等取り分けて吉なり 庚と辛と丑が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓(郵税一ケ月拾五錢)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話(編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇〇)
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

臺兒莊城一帶に猛烈な激戰展開
敵、防戰に死物狂ひ

【濟南卅日發國通】廿七日朝臺兒莊の東北を占據したわが軍は頑強なる敵の逆襲を擊破しつゝ廿九日城内半分を占領した、敵はなほ城内に一部を殘すと共に城南一帶の大運河の線に必死の堅陣を布いてをり、敵捕虜の言によれば、臺兒莊一帶を守る敵の總數は五萬に上り大運河左岸には中央軍二ケ大隊が督戰隊として頑張つてゐるといはれる、又一方郭里集の線は既にわが軍に制壓され中間地區にある湯恩伯の率ゐる敵兵は廿九日來雪崩を打つて臺兒莊に向け退却を開始したが、敵は退却掩護のため臺兒莊を死守すべく必死の努力を續けてをり、臺兒莊攻略戰は豫想外に激戰となるものと見られるに至つた

【北京卅日發國通】徐州前衛線たる郭里集、臺兒莊東方地區の戰鬪は逐次猛烈となり廿九日以來激戰が展開されてゐる、即ち郭里集東方山岳地帶に蟠居の敵は苗莊、土門の線に反擊し來つたのでわが〇〇部隊は廿九日朝來これを粉碎同地區一帶を確保し、また臺兒莊附近では約一個師が城内の一角を占據するわが軍に攻擊を加へ二十九日以來激戰が展開され同日午後二時遂にわが軍は臺兒莊東北方一里餘の燕子景、彰村の線に敵を驅逐しさらに攻擊を續行中であるが、この前衛地區における戰鬪は徐州防衛敵軍最後の足掻きとも見られ今明日更に激烈な戰鬪が展開されるものと見られる

皇軍總攻擊を目前に
徐州市内は大混亂

【ニューヨーク二十九日發國通】紐育ヘラルド・トリビューン紙特派員は廿七日徐州に到着したが、戰雲漸く濃き徐州の狀況を親しく目擊して廿九日左の如き通信を同紙に寄せてゐる

徐州は日本軍の總攻擊を目前に大混亂を來し多數の避難民を運ぶ貨車ばかりの列車が多數運轉され隴海線を西方へ逃れて行つた、しかし未だ徐州の街には多數の住民が殘つてをり市街を右往左往、支那人の旅館はすべて軍用に供せられ市中は鐵兜を被つた支那兵で充たされ物々しい情景を呈してゐる

鐵橋破壞の敵を擊退す

【蚌埠三十日發國通】三十日早朝小蚌埠前面の敵はわが軍の北進通路を破壞するため約五百をもつて大平崗(小蚌埠東北四粁)の鐵橋爆破を企て來つたので沼田部隊横尾砲兵隊はこれに猛烈な砲擊を加へ時餘にして完全にこれを擊退した

郭里集の敵二千擊滅さる

【濟南卅日發國通】郭里集の東北方地區で我〇〇部隊によつて擊破され潰走した敗殘兵約二千は廿九日早朝郭里集北方十キロの土門附近においてわが末永部隊の果敢なる猛擊のため一とたまりもなく擊滅され死體多數を遺棄して敗走した、末永部隊は引續きその附近の殘敵を掃蕩中である

臺兒莊を爆擊

【濟南卅日發國通】わが陸軍航空隊の精鋭は二十九日早朝臺兒莊の敵を爆擊し大運河にかゝる橋梁に互彈を投下、敵の後方輸送線を遮斷した

機關車等三十輛鹵獲

【濟南卅日發國通】津浦線臨城、棗莊附近の戰鬪におけるわが軍の鹵獲品左の如し

機關車五、貨車十五噸積八、同三十噸積一〇、同四十噸積無蓋無側面貨車五、ハンドカー一

道口鎭占據

【石家莊卅日發國通】わが大野部隊は廿八日道口鎭を占據せる敵八十九師を攻擊し同日午後一時これを占領、敵は三百の死體を遺棄潰走した

邊疆五馬政權に果然、反蔣旗幟
新政權を樹立せん

【綏遠卅日發國通】漢口政府の地方政權轉落とゝもに之が腹背を扼する邊疆回教政權の動向には多大の注目が拂はれてゐるが、最近傳へられるところによれば、五馬回教政權と寧夏駐屯中央系一ケ師との對立激化が表面化して來た模樣であるが、寧夏の馬鴻逵、馬鴻賓、甘肅の馬歩青、馬歩庚、青海の馬歩芳、新疆馬仲英の所謂五馬を打て一丸とする回教政權樹立運動は一千萬邊疆回教徒の熱烈な宿望であり、從來機會ある毎にこれが達成が企圖されて來たのであつたがかゝる動向に驚いた蔣介石は數年前より邊疆諸都市に各中央軍一ケ旅乃至二ケ旅を分駐せしめこれが鎭壓に努め馬鴻逵十五路軍には一昨年陝西方面より中央軍一ケ師を派遣しその一部は政治部員として回教軍の中に配屬せしめて中央化を圖つて來たのであつた今次事變發生以來西北貿易の杜絶により寧夏省の財政は極度に窮乏を告げ、一方中央よりは一文の援助も得られず漸次反中央的色彩が濃化しつゝあつたところ馬と最も親交のあつた韓復榘の銃殺は俄然彼の反蔣態度を硬化せしめ、この形勢に驚いた白崇禧は馬慰撫のために寧夏に急行、百方懷柔に努めたがその效なく馬は露骨に中央系の要人寧夏追出を策し吳忠堡にある馬鴻賓馬騰交もこれに呼應、他方肅州の馬歩庚、凉州の馬歩青もこれを支援する形勢にあり愈よ邊疆五馬政權の蔣政權離脫回教政權樹立の機運は濃厚となつて來た

全國代表集らず
六全大會本會議遲延

【香港卅日發國通】中央通信社重慶電の報ずるところによると、六全大會は廿九日午前九時半より豫定の如く重慶に於て開會式を擧行し中央執行委員、各地代表中央黨部員および各機關當局者等出席し國民政府主席林森ならびに蔣介石の開會の辭があつたが、本會議は引續き漢口において擧行される筈である、尙支那側情報によると、本會議の開催は出席代表數の不足を理由として數日間延期される模樣であるが、會議對策並びに提案審議の方針につき協議が進められてゐる、目下集結してゐる代表數は約百五十名といはれ、會議の性質が從來の全國代表大會とは著しく相違してゐるので本會議開催までには尙ほ時日を要するものとみられる

歸順の李英軍涉縣の敗殘兵を討伐

【北京卅日發國通】河南省最北端涉縣南方約十里の任村集にあつてわが後方攪亂を企圖しつゝある冀察遊擊隊および共産第八路軍約五千に對し李英軍約一萬二千は卅日午前八時を期し一齊攻擊を開始、目下討伐中である、李英は第一線軍總司令としてわれに抗してゐたが、去る二十六日わが軍に歸順し自ら兵を率ゐ第一線に立ち敗殘部隊の討伐に當つたもので、わが飛行隊の一部もこれに協力敵を爆擊中である

デリー・ニュース重役行方不明

【上海卅日發國通】ノース・チャイナ・デリー・ニュース重役にして共同租界工部局參事會副議長ハロルド・ポータ氏は先週末來行方不明となり租界警察の數日にわたる必死の捜査に拘らず未だ發見されない、氏は從來もしばしば飄然として奥地旅行をすることはあつたが、今回はそれらしき形跡もなく最近氏の健康も思はしくなかつたから或は上海附近のどこかに行き倒れになつてをるとも思考されるが何分にも魔の上海に起つた知名の士の失踪事件のことゝて各方面に大きなセンセーショ[illegible]が伏在するのではないかと憂慮されてゐる

金井顧問、藏相 書記官長と會見

【東京國通】蒙疆政府顧問金井章次氏は卅日午前首相官邸に於て賀屋藏相、風見書記官長と會見蒙疆政府の財政經濟狀態について種々說明して辭去した

閣僚參議懇談會

【東京國通】議會後最初の閣僚參議の懇談會は三十日正午首相官邸に開會、政府側より近衛首相以下各閣僚、參議側より宇垣參議他各參議(松岡、池田缺席)出席、午餐を共にしたる後別室で支那問題を中心に種々懇談を重ね午後三時過ぎ散會した

臨時閣議

【東京國通】政府は三十日午前十一時四十分から首相官邸に臨時閣議を開き近衛首相以下各閣僚(杉山陸相、永井遞相缺席)出席議會の協贊を經た諸法律の公布その他施行に關する手續を協議して正午散會した

三省の空を急襲
廣州、福州、衢州を猛爆

【上海卅日發國通】艦隊報道部午前十一時發表=海軍航空隊は二十九日午前、午後に亘つて廣州(廣東)一帶を空襲し左の個所を爆擊せり

一、粤漢鐵路各重要地點、機關車一、軍需品搭載貨車十輛、鐵橋等
一、自動車道路橋梁
一、軍需品搭載戎克數隻

【上海卅日發國通】海軍航空隊は卅日春陽に銀翼を輝かせ早朝より福建省福州に殺到し同飛行場を猛爆、他の一隊は浙江省衢州飛行場を襲擊多大の效果を收めたり

けふ公布の勅令

廿九日參議府の諮詢を經た左の各項は卅一日勅令をもつて公布される

一、[illegible]所官制中改正の件 一、暫行鐵道警護總隊及鐵道學院に關する官吏の俸給を定むる件の改正 一、地質調査所官制中改正の件 一、火藥取締法中改正の件 一、賽馬法中改正の件 一、國立賽馬場官制中改正の件 一、農事試驗場官制改正 一、總務局官制中改正

敵七千を潰滅
廣德附近掃蕩狀況

【上海卅日發國通】卅日午後五時上海軍發表=(一)牛島枝隊は廣德附近の掃蕩において所在の敵約七千に遭遇しこれに(遺棄死體千餘、鹵獲小銃彈一萬發)多大の損害を與へて悉くこれを潰滅せり(二)高橋、佐藤等の枝隊は廿八日泗洞橋(廣德東北約廿キロ)附近において約三千の敵を潰滅せり

孫民生部大臣の協和會中央副本部長就任式

協和會職制改革により初代中央副本部長に就任した民生相孫其昌氏の就任式は卅日午前十時卅分から協和會中央本部において和田監査部長、古海指導部長以下全職員參列の下に擧行され孫副本部長の左の如き就任挨拶に對し古海指導部長より答辭があり同十一時散會した

私は今回皆樣の御推薦により副本部長の椅子をけがすことになりました、協和會とは從前より委員として關係があり大體のことは存じて居りますが、今後は副本部長として皆樣と一身同體となつて會の發展のために努力したいと思ひます

"新しい滿洲魂を"
勞働を通じ建國精神昂揚へ
近く勞働奉仕團結成

神聖な「勞働奉仕」によつて民族協和の新しい滿洲魂を造れ!とのスローガンの下に新興滿洲國にもドイツのアルバイト・デインストにも比すべき勞働奉仕團が結成される、滿洲國では昨年星野總務長官の提唱により協和會主催の下に全滿的に「馬糧獻納奉仕運動」が活潑に行はれ、國民の勞働奉仕に對する國民的關心を喚起したが、春暖とゝもに實施される「植樹運動」「馬糧獻納ルーサン栽培運動」「鑛石採掘運動」等の勞働奉仕運動を前にして關東軍、政府、協和會首腦部間に勞働奉仕をもつて單なる形而下方面の運動にとゞめず新しい滿洲魂を造る精神運動に發展せしめよとの意見が擡頭し近く關東軍、政府、協和會、滿鐵、各特殊會社、鄕軍、婦人團體、學校等の諸機關から代表者が協和會館に參集勞働奉仕團結成ならびに運動方針につき協議を遂げることゝなつた、しかして勞働奉仕團は民族、階級及び老若の區別なく同運動に參加せしめ勞働奉仕により聖なる勞働の眞價を一般に體得せしめるとゝもに建國精神を昂揚し、さらに國民體位向上に資する一大國民運動を全國的に展開する筈で多大の期待が拂はれてゐる

エス條項正式援用
日本の通報拒否を理由とし
英米佛會議で決定

【ロンドン廿九日發國通】英米佛三國海軍專門家會議は廿九日午後英國海軍省で開催、一九三六年ロンドン海軍條約に基く主力艦噸數制限につき協議を遂げた結果、愈よエスカレーター條項を正式に援用するに意見一致した、決定の内容は發表されないが大要左の如きものと確聞する

一、日本政府が主力艦に關する質的制限を超過する建艦を行つてゐるとの報道につき保障を拒否した事情に鑑み英米兩國政府はロンドン海軍條約第廿五條エスカレーター條項を援用するに決定、四月一日乃至二日その旨正式に發表する、締約各國政府は右決定につき通牒を交換する

一、條約に規定する三ケ月間の協議期間を通牒交換當日から起算する、新主力艦の[illegible]については右期間内に相互に協議を遂げ決定するが、現行條約の明文に基く現在の制限からの超過を出來るだけ最小限度に止める、協議期間三ケ月を經過しない限り制限外建艦は行はない

一、フランス政府は歐洲の他の一國が制限外の建造を行はない以上現制限を維持する

一、英米兩國政府の制限撤廢については英獨、英ソ兩海軍條約締約國たる獨ソ兩國政府にも通牒するが更にイタリー政府に對しても儀禮上から通告し、日本政府にも多分通告することゝならう、英國各自治領には勿論それぞれ通告する

【ロンドン廿九日發國通】英米佛三國海軍專門家會議は二十九日いよいよエスカレーター條項を援用するに決したが英國政府は三ケ月の協議期間滿了を俟つて七月初旬海軍追加豫算を議會に提出し大主力艦の[illegible]豫算を要求するものと見られる、しかし議會が直ちに休會となるため大主力艦の起工が遲れることを懼れ海軍省筋では例外的な事態に鑑み必要の場合三ケ月の協議期限を短縮するかも知れないと云つてゐる、英國は現在再軍備計畫に基き造船力を總動員して百五十隻の建艦を行つてゐるが、七月までには今年中に完成すべき五十四隻が大部分完成するので海軍は大主力艦を八月頃には起工するやう希望してゐる

少數民族問題でチェッコ下院混亂
内閣危機直面

【プラーグ廿九日發國通】チェッコスロヴァキア國内のドイツ少數民族問題が具體化しつゝある折柄、ヘンライン氏の率ゐるズーデッテン獨逸黨代表エルンスト・クンド氏は廿九日下院で同黨を代表しズーデッテン獨逸人の完全な自治ならびに總選擧を要求し左の如く述べた

チェッコ國民は少數民族問題の解決にはドイツ人の信賴を必要とすることを知つてゐる、しかしながらドイツ人の信賴を得んとするには先づ憲法はじめ諸法令が忠實に實行されねばならぬズーデッテン獨逸民族は少數民族問題解決の第一條件として總選擧を卽時施行することを要求する

一方スロヴアキア民族黨領袖ブデイ氏はスロヴアキア人の自治擴大を要求する聲明を讀上げればウォルフ議員はポーランド少數民族の結黨を宣言する等少數民族問題をめぐり下院は混亂しホッザ内閣は重大難局に直面するに至つた

澤田參事官 北支駐屯軍顧問に就任

在滿大使館參事官として植田全權大使を補け敏腕を振つた澤田廉三氏は北支駐屯軍顧問に就任することゝなり四月匆々赴任するが澤田參事官の後任としてはカナダ駐劄特命全權公使加藤外松氏が内定した(寫眞は澤田參事官)

滿洲弘報協會株主總會

滿洲弘報協會第三回定時株主總會は三十日午後四時半より社内會議室で開催、各株主及び高柳理事長以下各理事出席、各監督機關代表臨席、森田理事議長となつて左の各件を附議可決した

一、第三期營業報告書、財産目錄、貸借對照表、損益金處分案(原案通り可決)
二、高柳理事長及び遠藤、伊藤兩理事辭任の件(承認)
三、前項による理事缺員補充の件 前田直造、平島敏夫兩氏を理事に選任の件(滿場一致可決)
四、中川增藏、三宅亮三郎兩監事の任期滿了に伴ふ監事二名選任の件は重任可決
五、定款改正の件(可決)
六、高柳理事長辭任に伴ふ理事長後任として森田理事就任決定報告の件(承認)

國通株主總會

滿洲國通信社第一回臨時株主總會は卅日午後二時半より社内會議室に於て開催、各株主出席裡に森田社長議長席につき左の各件を附議可決午後四時二十分閉會した

一、理事一名增員の件 國通業務の擴大伸展に伴ひ理事の增員を必要とする情勢に鑑み社側提案に基き之を可決
二、理事選任の件 前項に基く新理事に編輯局長小野敏夫氏選任を滿場一致を以て可決
三、商號變更の件 股份有限公司滿洲國通信社の名稱を株式會社滿洲國通信社と變更の件可決
四、監事更迭の件 監事吉野誠及び遠藤後一兩氏辭任に伴ふ補缺選擧の結果、中川增藏、澤田[illegible]の兩氏が選任された

靖國神社參拜の在滿遺族に鐵道割引

總局では四月廿四日より五月一日迄東京に於て開催される靖國神社春季臨時大祭に參拜する在滿遺族に對し左の鐵道運賃割引を制定これが便宜を計ることになつた

一、割引區間 滿鐵所管線滿帶各驛より局線又は省線大連航路經由東京驛行
一、割引期間 四月十日より同廿九日迄
一、通用期間 乘車券發賣の日より五月十五日迄
一、割引率 二、三等往復に限り大人普通運賃の五割引

警務司の檢閲事務強化

警務司では昨年十二月の治外法權撤廢を機に檢閲股を昇格檢閲科に擴充して出版、フイルムの檢閲事務に當つてゐたが全滿地方警察署に於て所管してゐるため檢閲事務の敏速なる統制を期し得ないので再び檢閲科を檢閲股として特務科長青木重臣氏が之を統轄、多田事務官が股長として檢閲事務を遂行することになり四月一日より實施の運びである

大津關東局總長・國務院に挨拶

大津關東局總長は卅日午後國務院に張總理を訪問、新任挨拶を述べたが、ついで各廳を歷訪、同樣挨拶をなすところあつた

人事往來

▲石橋美之介氏(官吏)卅日東京ヤマトホテル ▲駒澤利雄氏(會社員)同 ▲妹尾豐治氏(同)同 ▲佐伯政之助氏(大倉商事)同國都ホテル ▲光岡浜氏(日滿商事)同 ▲岩田保次郎氏(同)同 ▲櫻澤千藏氏(日本製粉常務)同

偶語

支那事變程いろいろた意味で日本及び日本人といふものを國民に教へたものはない▼なかでも今迄餘りに閑却されてゐた日本婦人の存在をはつきり認識させた事も確かにその一つであらう▼事變以來ニュースの上に現はれた銃後の家庭を守る老ひたる母若き妻などの壯烈極まる日本女性の心意氣の如き▼その神魂激發の精神美は一片の軍國美談として片付けるには勿體ない程だ▼凝つて百錬の鐵となり發しては滿朶の櫻となる日本精神は愛國を賣り物にする連中の胸に宿らずして▼かへつて名もない田舍の女性等によつて炳乎たる傳統の輝やきを發揮したことは皮肉な事實である▼そういふ事實に徴して日本の婦人團體運動などゝいふことも尙ほ大いに考へる餘地がのこされてゐるかのやうに思はれる

社說

岐路に立つ佛蘭西外交

今年の歐洲政局は、伯林・羅馬樞軸の强化と、これに對する英佛協調陣の焦慮のうちに迎へられたのであつた。最近兩三年來、バルカン諸國間に佛蘭西の信望は落日の如くに薄れて行つたのであるが、今年に入つてからは愈々地を拂つた有樣となつた。ルーマニア及びユーゴースラヴィアの獨伊樞軸への急歷回接近は、すでに佛蘭西の衛星と言はれた小協商の事實上の崩壞をもたらしてゐる。更に小協商の外廓を形成してゐたバルカン協商もまた昨年ブルガリア・ユーゴースラヴィア間協約の締結問題を通じてその結束に著しい缺陷を生じて來てゐる。次に北歐の小國群が英佛協調に對する叛旗を掲げたことも顯著な現象であつた。瑞典をはじめとして、和蘭、丁抹その他スカンヂナヴィア諸國が白耳義の先例に倣つて中立復歸の要望を强調しだしたのであつた。獨逸の脫退の後義務忌避の火の手をあげた伊太利がまた協力を停止するに至つて以來、國際聯盟は專ら英佛協調の歐洲小國支配の機關としての價値を殘存する形となつたが、その小國筋の錚々たるものがすでに伯林・羅馬樞軸の側に吸引されつゝあり、最後に英佛協調の支配圈內に殘留してゐたものと見られてゐた中・北歐の諸國がいまゝた聯盟改造の叛旗をひるがへすに至つたことは特筆すべき事件であつた。

波蘭の動靜もまた注目を惹いた。波蘭は一九三四年一月伯林において調印された宣言により、佛蘭西の與國中率先して獨逸に對する善隣政策に轉向したのであつた。

獨墺合邦の實現によつて佛蘭西は八千萬の大人口を擁する大獨逸民族國家の夢魔に再びおびえねばならなくなつた。英國のイーデン外相の辭職がまた佛蘭西の外交にとつて大損失であつた。英國の政策轉換によつて、歐洲の政局にひとり孤影悄然とゝり殘された形になつたのが佛蘭西である。これら新情勢の展開に對して佛蘭西は何らの效果的對策を持合せてゐない。いまや佛蘭西に保存されてゐるものは、空屋同然となつた國際聯盟と、ソ聯とチエッコスロヴァキアとの同盟のみとなつてしまつた。英國との協調は未だ廢棄されてはゐない。が英國の轉向外交に追隨することは結局羅馬・伯林樞軸への屈伏の途に足を踏入れるものである。佛蘭西の外交は重大な岐路—といふよりは迷路に立たされるに至つたのである。すでに聯盟主義外交の淸算を高唱する聲も起つてゐる。最後に殘されてゐる有效な方策は英國との協調の維持政策のみであらう。國際聯盟華かなりし頃の指導的地位はもはや回想の材料にしか過ぎない。

全國普通銀行懇談會開く

銀行破綻の原因は放漫經營に基く

韓濟經部大臣業者に警告

我滿洲國も建國以來既に滿六年を經過して各種の制度は完備し治安は日と共に革まり三千萬民衆が熱望して來た王道國家の理想は急速なる歩みをもつて完成の域に近づきつゝある、即ち金融政策に關しては先づ幣制の統一を完成し同時に金準備の充實をはかり通貨の安定、爲替相場の維持、金融の圓滑を企圖したのであるが、これらの政策は日本朝野の絕大なる援助と銀行當局の機宜の處置とにより殆ど理想的運營が行はれ來つたのである、又產業政策に關しては建國當初より一貫した統制及び助長政策により不當の競爭を排して必要の事業に對しては國家的見地に基く助長方策を實行し來つたので國內における天然資源と相俟つて各種の事業が相次いで勃興し着々良好な成績をあげてゐる

財政政策

つぎに財政政策に關しては我國財政は國家の躍進に伴ひ逐年膨脹し、本年における一般特別會計純計豫算は歲入八億九千二百餘萬圓、歲出八億九千九百餘萬圓を示しこれを建國當時の大同元年度歲入一億五千七百餘萬圓、歲出一億五千四百餘萬圓に比較すれば歲入において五十六割、歲出において五十七割となり驚くべき增加を示してゐる、これは實に我國力の躍進を示す證左に外ならない、而してこれが豫算の編成に當つては建國以來一貫した健全財政政策を實行、生產的事業に對しては公債をもつてし、國家の經常收入はすべて租稅その他の經常收入をもつて賄はれ、しかも每年相當の餘裕を示してゐるのである、なほ公債の發行については國內における金融市場の情勢に鑑み殆ど日本において募集してをり、又租稅體系の整備も着々と實行してゐるかくの如く國內における政治經濟制度の完備が國家の國際的地位の向上に反映するのは當然であつて昨年十二月には日本帝國の治外法權の撤廢、附屬地行政權の移讓が行はれさらにこれと相前後してイタリー及びスペインの滿洲國承認が行はれ、又ドイツは滿洲國承認方針の聲明を發する等我國に對する世界の認識は建國當時の情勢に比較し將に隔世の感があるのである

產業五ヶ年計畫

我滿洲國は友邦日本との不可分關係に基き諸般の準備を進めてゐるのであるが、要するにその根本は國力の充實と生產力の擴充にあり、產業五ヶ年計畫の實行の如きは其最も大なる對策といふことが出來る、而して此產業五ヶ年計畫は所期の成績をあげて第一年度を經過しすでに第二年に入つたのであるが、昨年七月以來突如として日支事變が發生して各方面に相當大なる影響をうけたに拘らず何等の動搖齟齬を來すことなく着々として進捗して居ることは全く我國の國力の充實安定の賜で誠に心强き限りである、この產業五ヶ年計畫完成の暁は國防、產業の兩方面において驚異的躍進展開を見る次第であるから滿洲國の前途は誠に洋々たるものがある、政府は凡ゆる努力を拂つてこれが完成に努め國民も亦萬難を排してこれに協力する責務がある、即ちこれが建設道程においては資金、物資及び勞力をこれに集中せしむる等國內產業の重點をこゝに置く必要がある關係上その他の部內においては出來得る限り節約を計り例へば上必要のものに對しては出來資金の如きも五ヶ年計畫遂行得る限り放出しその他のものは出來得る限り差控へる必要がある、と思ふ、政府の各種の政策は今後この五ヶ年計畫の線に沿ひ實行されるのであるが、先づ本計畫の實施のためには巨額の資金を必要とするがこれがためには極力國內資金の吸收に努めるほか友邦日本の援助をも求め充分なる用意をなすつもりである

生產資材

次にはこれが生產資材の輸入のため相當の外貨資金を必要とするが、これがためには輸出增進策を講じて外貨の獲得に努めると共に、產金を獎勵して金準備の充實をはかり、一方に於ては貿易統制法及び爲替管理法の運用により不急の輸入を抑壓して必要なるものゝ輸入に支障なからしめ、もつて通貨の對外價値堅持の方針を持續するつもりである政府としてはその間もとより國民生活の安定に關して大なる注意と最善の施設を怠らないのは勿論であつて國民生活に重大なる關係を有する物資については常にその配給の狀態に注意しその價格の騰落に就ても充分監視する、かくの如き情勢の下において金融機關の自衞する職能は實に重大なるものがあり、この機會において各位に對しその責務の重大なることを重ねて自覺して戴くと共に五ヶ年計畫に對する積極的支援と國民生活の安定に必要なる金融操作とを併せて御願致す次第である

金融機關の現狀

つぎに金融機關の本年一月末における現狀は滿洲中央銀行及び滿洲興業銀行の外國內に本店を有する普通銀行四九、外國銀行の支店四〇、金融合作社、金融組合及び金融會一五六、無盡會社一五、郵政局及び郵便局五〇四となつてゐるこれ等の金融機關の貸出總額は八億一千三百餘萬圓、預金總額は八億三千五百餘萬圓でこれを前年同月に比較すれば貸出において一億五千六百餘萬圓、預金においては六千九百餘萬圓の增加を示してゐる而してこのうち普通銀行の勘定に屬するものは貸出五千六百餘萬圓、預金三千八百餘萬圓で全體に對する割合は貸出六%、預金四%にすぎないが今後產業經濟の發展に伴ひ大いに活動を期待する次第で、その有する國家的使命に鑑み可及的資本の充實を行ふと共に遊金の吸收に努めて潤澤且つ低利なる資金の融通を行ふやう努力して戴きたい、しかしながらその經營に關しては決して放漫であつてはいけない、銀行破綻の原因は一に放漫無定見なる經營に基因して居り、銀行の機能を時勢に順應して積極化することは必要であるが、同時にその事業に對しさらに一段の愼重を期する必要がある

所要資金の累增に對處せん

=田中中銀總裁演說要旨=

わが滿洲國は今や基礎的建設時代を了へて更に充實進展時代に入り、朝野協力、產業開發を中心とする各種の新政治經濟政策の實行に邁進して來たが、その經過の跡を顧みるに、生產の增大、商取引の擴大、會社新設の增加、その他國民經濟力の增進を示すものが多大で、支那事變の發生の如き何等懸念すべき影響なくわが經濟界は極めて順調平穩裡に整備と發展とを續けてゐる、先づ金融關係よりみれば近時政府は內外の新情勢に即應して種々の金融政策を實行し中央銀行も亦政府の方針に順應して各種金融方策の實現に努力し來つたのである

第一に幣制統一事業の完了でこれは舊貨幣整理辦法により五ヶ年を限り通用を許されてゐた中國、交通兩銀行の發行にかゝる哈大洋票及び舊東三省十進銅元については本行は夙くより銳意これが整理に當り、殆んどその全部に近い回收率を示したが、愈よ昨年上半期末をもつて流通期間が滿期となつたのである、又最後の懸案たる朝鮮銀行券についても昨年一月以來回收に當り年末までに一段落を遂げたものとみられるのである、斯くして殘された紙幣の整理は全く完了し、中央銀行の一大使命であつた國內通貨の統一即ち國幣の一元化は玆に最後の完成を見た次第である

通貨流通

通貨流通の狀況をみると昨年中の貨幣の發行高は十二月中の三億四千卅餘萬圓が最高で、六月中の一億九千二百七十餘萬圓(以下鑄貨を含む)が最低であつて、これを前年に比較すれば最高發行高においては六千二百七十餘萬圓を、最低發行高においては四千七百十四萬圓を增加してゐる、しかして昨年中の平均發行高は二億三千二百五十餘萬圓で前年に比し五千二百七十餘萬圓、大同元年の平均に比し約八割の增加を示してゐる

斯の如く貨幣の發行高が增加したのは主として產業發達に伴ふ國民經濟力の增進と、鮮銀券の撤退に伴ふ國幣一元化の實現とによるのであるが、近時最高發行高と最低發行高との開きが增大し、通貨流通の伸縮性が擴大してゐるのは物資の移動と資金の回轉が極めて圓滑に行はれつゝある證左である

金利

金利についてはその高低が國民經濟に及ぼす影響の重大なるに鑑み、中央銀行としては漸次高率の金利を匡正しつゝ妥當なる金利水準を各地方に浸潤せしめ、同時に又甚しき金利高低の開きを縮小せしめて洽く國內金利の平衡を圖ることに意を用ひて來た結果、都鄙共に金利は次第に調整を見つゝある

なほ中央銀行は日滿兩國の金融關係を益々緊密ならしめんとする國策上の見地から昨年十月一日東京支店を開設したのである

この支店により日滿資金の圓滑なる交流、對滿投資の誘致、在外爲替資金の運用等に多大の便宜を受けることになり、延いて國幣對金圓の等價維持にも寄與するところ甚だ多いと信ずる次第である

國內金融

國內金融機關をみると、各銀行共時運に對應して一意內容の改善充實に努めてきたためその基礎は段々と鞏固になりつゝある、殊に近來國民の經濟的活動が益々旺盛となり、資金の需要が急激に增加してゐる實情を映して、その貸出高は著しき增加を示してゐる、その他金融合作社、金融組合、金融會は近時倍々發展し、將又その資金關係人員に於て顯著なる進步を見せ、又多數農村における農事合作社の設立と相俟つて我國の庶民金融機關は都鄙を通じて漸次整備せられつゝある、而して滿洲國側の郵政儲金も亦國民經濟力の充實と貯蓄思想の普及と、國政に對する信認の增加とに因り逐次累增して昨年末現在高は大同二年末に比し實に十倍の激增を示してゐる

最近の滿洲金融界はかくの如く極めて順調に推移してゐるが、同時に一般經濟界もまた政府の各種助長獎勵策と、民間の熱心なる活動とにより健實なる發展を辿つてゐる、今日の處滿洲總生產額無慮二十億圓の七割以上は農產物であると見られるが、本年度の主要農作物の作柄は昨年以上に豐である上に、價格も昨年來色々變動があつたが依然平年以上の高値にあり、これを大同二年頃に比較すれば六、七割上位にあり、他方農民の購入品は大同二年以來大體一割五分程度騰貴した丈けであるから農民の懷具合は暖かである、その購買力は增進したのである、工業方面に於ても、愈よ產業五ヶ年計畫が實行の域に進み各部門に亘り積極的に增產施設が開始されたのみならず、重要產業統制法が公布され、强化されたる國家統制の下に全產業の綜合的發展が期せられ、殊に昨年下半期に入つてからは支那事變の刺戟もあり一段と躍進的發展の機運が促進され、諸般の鑛工業は何れもその規模が擴張され、增產施設は愈よ本格的軌道に乘つてきた、斯くて之等產業開發の實行機關たる各種の國策會社を始め、各種事業の會社數は益々增加して、昨年末現在の會社數は三千三百三十二社、資本總額は實に二十七億三千百萬圓の巨額に達せる盛況である

之を貿易よりみれば昨年度の如きは輸出入とも殊に躍進振りが目立つてゐる、その入超尻も前年度に比し著增を示したが、輸入品中鐵及鋼、機械及工具、車輛及船舶、電氣器具等の輸入が增加致したのは我國の產業が躍進的發展の途上にある事を物語るものである、又絹織物、小麥粉、米等の輸入が減退致したのは、我國の產業が漸次多角的に發展し生活必需品の國內充足に向つても更に一步を進めつゝあることを表示するものである尙對日貿易は我輸出總額の約五〇%、輸入總額の約七五%に當り、日滿兩國の經濟關係が如何に緊密なるかを如實に反映してゐる

惟ふに現下內外の非常時局に鑑み、わが國が採るべき經濟政策の根幹が、盟邦日本との緊密なる聯繫の下に、我國經濟力を擴充するにあることは申すまでもない、日滿の綜合的國策の上に立つて、天然資源の開發と、產業生產力の擴充とにあらゆる努力を傾倒し以て國防を充實し國民の福祉を增進すると共に、國際貸借の改善に資することが喫緊事である、特に現下の情勢は國際收支の適合を圖り、國內產業の發達を促進することが極めて肝要であつて、之が爲には銳意輸出を獎勵する一方適度に輸入を抑制するの必要がある、政府はかゝる見地から昨年六月對獨通商協定の有效期間を更に三ヶ年間延長して對獨貿易の促進に資し、更に貿易統制法を制定し關稅の改正を斷行し、又爲替管理を强化し從つて中央銀行も亦政府の方針に順應して其運用に當つて居るが、凡そ適切なる施設も國民の理解と協力とによつて初めて運營の完きを期し得べきところであり、各銀行も亦今日の新情勢に鑑みて一意國策の遂行に協力參與せられて居る次第であると信ずるのである

資金關係

わが金融における當面の重要問題としては今後我國產業開發の進展に伴ふ所要資金の累增と云ふことがある、之に就ては吾々金融業者は重大なる責任を負擔して居る、滿洲における現在の資本蓄積は尙少額で、金融機關も玆數年來漸次充實整備の道程にあるけれども、其預金の如きは未だ多額を算するに至らず、到底國內のみの力を以てしては所要資金の全部を賄ひ得ないのである、從つて之に就ては、日本の絕大なる援助に俟たねばならぬ、幸に日本朝野に於ては、如何に緊要不可缺であるかを克く理解され出來得る限りの援助を與へられることは誠に喜ばしい至りである、然し乍ら同時に滿洲國側に於ても、極力國內資金を動員して之を有效適切に按排運用することが必要である、之が爲には各種金融機關が協力一致して、民間の資金を出來る丈け多く吸收し、又消費節約を勵行し、貯蓄を獎勵し、預金思想を培養すると共に、他方公社債、株式に關する知識の普及に努め、有價證券を擔保とする金融の道に慣れしむると同時に、之が消化力を增大することが肝要である、之は今後各般の產業開發が進行して多額の資金が民間に撒布されるに鑑み、特に留意すべき重要事であると思ふ、蓋し適切なる各種の資金吸收策が講ぜられて、資金の回轉力が增進すれば、比較的少量の通貨を以て、多量の資金需要を充たすことが出來、資金需給の調整が極めて健全且つ圓滑に行はれ得るからである

中小工業者の良き相談相手たれ

=富田興銀總裁演說要旨=

昨年滿洲產業五ヶ年計畫第一年度遂行の途上、偶々支那事變が勃發したが、事變の推移と、現下の國際情勢とにより產業五ヶ年計畫の再檢討を必要とするに至り最近本計畫の修正が着手せらるゝ一方には滿洲重工業開發會社の設立等があり、わが產業界は一段と目醒ましき活動を開始するに至つた、從つて資金の問題もこれに伴つて改めて檢討を加へねばならぬ事態となつた、

わが產業開發に對しては引續き日本よりの融資に俟つものが極めて大であることは勿論で最近日本朝野の理解を得て支障なく調達せられつゝあるが事變以來頓に負擔を重課せられたる日本資金市場の現狀において、この巨大なる資金を日本にのみ求めることは困難なことは申すまでもない

卽ち所要資金の少からざる部分が現地調辦の方法によらなければならぬことゝなるのである、この問題は今日では論議の問題ではなく我々に與へられた焦眉の實行の問題である、我々金融を業とするものは共に全幅の工夫を凝らしこの時局に對處する金融操作に協力し產業五ヶ年計畫の遂行に萬遺憾なきを期せねばならぬと考へる、資金の現地調辦の實行方法としての資金蓄積とその動員とに就ては種々の對策が考へられるのであるが、その基調を爲すものは國民貯蓄の獎勵である、之については今回日本に於ても全國的に貯蓄獎勵の運動を起すことゝなり、今議會に、之に要する經費百萬圓の追加豫算を提出し、各種の施設を實行することゝなり大藏省に臨時貯蓄獎勵部並に貯蓄獎勵委員會の設置、全國に貯蓄獎勵實行組合並に貯蓄獎勵聯盟の設置及文部省の指導の下に全國學生、生徒の貯蓄獎勵等が擧げられてゐる

貯蓄思想の發達に就ては我國は遺憾ながら頗る後れて居ると申さねばならぬが、同時に又甚だ**廣大**なる開拓の餘地が殘されて居るとも云ひ得るのである、殊に近年幣制の統一、金融機關の整備等により、之が實行には充分の素地が出來上つて居るのである、建國以來我國の經濟開發に必要なる資金の大部分は日本よりの供給に俟つ外なかつたのであるが、昭和七年以來昭和十二年迄六ヶ年間における日本の對滿投資額は實に十四億二千三百萬圓の多きに上つてゐる、更に今後產業五ヶ年計畫の進展に伴ひ益々多額の資金が日本より流入することゝ思ふが、之等の資金の大半は建設資材の輸入決濟その他により日本に還流しその少からざる部分は國內に撒布され種々の經路を經て民衆の懷に入る之等の資金はその儘之を放任するときは稍もすれば不生產的用途に消盡せられ社會上經濟上種々憂ふ可き害毒を齎するので之等の資金は之を金融機關の手によつて蒐集し繰返し之を生產目的に轉用することが必要である、この循還作用に途をつけるのが乃ち國民貯蓄であり、この作用を掌るのが我々銀行業者の任務と信ずるのである、今過去三箇年間におけるわが國內金融機關の預金高を觀まするに、康德三年一月末六億三千萬圓であつたものが、同四年一月末七億七千萬圓、本年一月末八億三千萬圓を算し其間二億圓の增加を示してはゐるが今日迄の國內經濟の飛躍的發展に比して預金の增加率は聊か之に伴はざるの感がある、今後政府歲計の關係により民間に撒布せらるゝ資金が益々多きを加ふ可き實情にあるに鑑み吾々は玆に民間貯蓄の吸收に深く意を留め現地調辦主義の源泉たるべき資金の**集中**に最善の途を講ぜねばならぬと考へる、滿洲興業銀行では昨年三月以來開始したる興業積金の取扱、本年一月第一回を實行したる有獎儲蓄債券の賣出其他國內における優良株式の賣出等をも行つて極力この方面に努力してきた次第である、幸に何れも相當の成績を收め得たと信じるが、勿論吾々は現狀を以て足れりとするものではなく今後この方面の業務の進展を圖り我國の資金市場の育成に努め、將來は國內における株式社債募集の機運を促進したいと考へてゐるのである

次に中小商業金融の問題は現下何れの國も等しく惱み拔いてゐる難問題で、此範疇に屬する業者が比較的多數を占め且つ彼等に不利なる幾多の特殊事情の存在する滿洲國に於てはその解決甚だ容易ならざるものであることを感ずるのである、殊に昨年以來實行の產業五ヶ年計畫に於ては大工業の發達助長に重點を置かれ中小工業は稍もすれば閑却され勝であるのみならず、大工業の重壓の下に益々苦境に陷りつゝある實情である

元來一國の經濟はその中に在る大工業と中小工業とが各その處を得て發達するに非ざれば結局跛行的のものとなりその堅實なる進展の得て望む可らざることは明白である、之を以てわが興業銀行の設立に際しては特に中小金融の疏通に意を用ひ之が爲中小金融事務擔當の一課を創設し、貸付條件の緩和、取扱手續の簡易化等全幅の努力を注いできたのである、殊に本年一月賣出の第一回有獎儲蓄債券の募集金は政府の方針により之を擧げて當行の中小金融に充當し今後も同樣の方針を繼續されることゝ思ふから當行の中小金融の資源は之により大に充實され今後本業務は進展に多大の便宜を得る次第である、併し中小金融の業務如何は單に融通金額の多少のみを看て之を批判すべきものではない、蓋し彼等業者は大工業者と異なり充分の調查機關も相談相手もなく所謂孤立無援な者が多い、故に彼等と取引する銀行がその資金の要求に應ずることは固より必要であるが、これと同時に彼等の良き相談相手となり輔導誘掖の途を與ふることが更に緊要であると考へる次第である

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金一萬六千五百九十五圓二十三錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十七個（同）
一金三千六百五十二圓五十七錢（駐滿海軍部へ）
累計二万二二百四十七圓八十錢五厘
……三月廿九日迄の分……

ゲルマン民族の團結强調

ヒ總統演說

【ベルリン廿八日發國通】ヒトラー總統は大ドイツ國會選擧前に廿八日夜ベルリンのスポルツ・パラストにおいて選擧演說を行ひ數萬の聽衆を熱狂させた、ヒトラー總統は特にオーストリー問題と關聯して國境外のドイツ民族に言及し大ドイツ國今後の目的ともいふべきゲルマン民族の團結を强調したが、この演說によりオーストリーのドイツ復歸を契機とするチエッコスロヴァキアその他各地におけるドイツ少數民族のナチス的團結の强化に一段と拍車がかけられるものとみられる、演說要旨左の如し

ナチス精神は舊國民主義と舊社會主義より出でしかも全く新しきドイツ民族の理想であるから國境外のドイツ人が共鳴するは自明である、國境外のドイツ民族一千萬人は卽時復歸を希望してゐるが、民主主義及び自由主義國はこれに手を藉さうとせず、そのうちついにオーストリーの六百五十萬が蹶起したのである、獨墺合邦は世界史上の奇蹟、ナチス理想の勝利を意味するものだ、余は同胞が民族的壓迫に呻吟するを拱手傍觀し得なかつた、また今後も余は傍觀し得ないだらう

淸瀨、高岡兩氏滿支視察に特派

【東京國通】國民同盟では廿九日午後三時より丸の內の本部に議會終了後、初の代議士會を開き安達總裁以下所屬代議士出席、淸瀨幹事長から議會の報告に兼ねて一場の挨拶をなした後、安達總裁より激勵演說あり四時半散會、一同總裁の招宴に臨んだ、なほ國民同盟では滿洲ならびに北支中支の政治經濟情勢視察のため幹事長淸瀨一郞氏及び高岡大輔氏を特派することゝなり兩氏は來る四月二日東京驛發同七日福岡より飛行機で上海に向ひ約一ヶ月の豫定で視察する筈である

商況欄（三十日後場）

株式相場

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

新京取引市況（卅日後場）

品名	寄付	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
米	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
●大豆 三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱 三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	—	—	—

手形交換高（三十日）

六三三枚　一、二三一、九二六、六

鮮魚小賣相場（三月三十日）

品名	最高	最低
活鯛	一五〇	一一〇
氷鯛	八五	五五
[illegible]	[illegible]	[illegible]

新情勢に即應し 違警罰令 治安部舊法を改正

滿洲國治安部では治外法權の撤廢並に附屬地行政權の移讓に應ずるため現在援用しつゝある舊法違警罰法を廢し新に違警罰令を制定公布することゝなつた

治安部令第二一號

第一條　左の各號の一に該當する者は拘留に處す
一、一定の住居生業なくして諸方を徘徊する者
二、故なく人の居住又は看守せざる邸宅建造物船車若は房室に潜伏したる者
三、故なく面會を强請し又は强談若は威迫の行爲を爲したる者

第二條　左の各號の一に該當する者は拘留又は科料に處す
一、官公署の榜示し若は官公署の指揮に依り榜示せる禁條に違背し又は其の設置に係る榜標を汚損し若は撤去したる者
二、官公署に對し不實の申述通譯飜譯若は投書を爲し又は申述の義務ある者にして故なく申述を拒みたる者
三、水火其の他の災害事變に際し官署の制止を肯ぜず警戒の場所に立入り若は其の場所より退去せず又は當該官吏より援助の求を受け故なく之に應ぜざる者
四、官公職、勳位、學位、稱號等を詐稱し又は法令の定むる服飾、徽章を潜用し若は之に類似のものを使用したる者
五、人を誑惑せしむべき流言浮說又は虛報を爲したる者
六、妄に吉凶禍福を說き又は祈禱、符呪等を爲し若は守札類を授與して人を惑はしたる者
七、病者に對し禁厭、祈禱、符呪等を爲し又は神符、神水等を與へ以て醫療を妨ぐべき行爲を爲したる者
八、濫に催眠術を施したる者
九、劇場其の他多衆會同する場所に於て會衆の妨害となるべき行爲を爲したる者
十、人の飲用に供する淨水を汚穢し又は其の使用を妨げ若は其の用水路に障碍を爲したる者
十一、不熟の果實、腐敗せる肉類其の他健康を害すべき飲食物を販賣し又は販賣の目的を以て陳列若は携行したる者
十二、神社、壇廟、寺觀、墓所、禮拜所、碑表、形像其の他之に類するものを汚瀆したる者
十三、葬祭、祝儀其の他の儀式又は其の行列に對し惡戲を爲したる者
十四、公安、風俗を害すべき物品を公衆の目に觸るべき場所に陳列し又は販賣頒布し若は其の目的を以て所持したる者
十五、乞食を爲し又は爲さしめたる者
十七、故なく勞務者又は從屬者に對し賃銀其の他の物資の給付を爲さず又は其の自由を妨げ若は苛酷の取扱を爲したる者
十八、入札の妨害を爲し若は共同入札を强請し又は落札人に對し其の事業若は利益の分配又は金品を强請したる者
十九、合力、喜捨、寄附又は物品の購買を强請したる者
二十、他人の業務に對し惡戲又は妨害を爲したる者

第三條　左の各號の一に該當する者は三十日以下の拘留又は三十圓以下の科料に處す
一、雜沓の場所に於て官署の制止を肯ぜず混雜を增すべき行爲を爲したる者
二、人家稠密し又は多衆の集合する場所に於て濫に銃砲を發射し又は火藥其の他の劇發物を弄びたる者
三、家屋其の他建造物の近傍山野又は引火すべき虞ある物件の附近に於て濫に焚火を爲し、火氣ある物件を投棄し又は石灰其の他自然發火の虞ある物の取扱を忽にしたる者
四、官署の指示を受け崩壞の虞ある建造物其の他の工作物又は顚倒の虞ある物件に付改造、修理、積換其の他必要なる措置を爲さざる者
五、危險の虞ある動物の繫鎖を怠り逸走せしめたる者
六、犬其の他の獸類を指嗾し又は驚逸せしめたる者
七、他人の身體、物件又は之に害を及ぼすべき場所に對し物件を拋し又は放射したる者
八、河渠又は下水路の疏通を妨ぐべき行爲を爲したる者
九、道路、堤防、田圃、園圃又は社寺壇廟の境内に於て菜菓、花卉又は樹枝を採折したる者
十、檢視を經ずして變死體を觸りたる者
十一、官署の許可なくして人の屍體を解剖し又は之が保存を爲したる者
十二、人の屍體を他物に紛はしく擬裝したる者
十三、自己の占有する場所内に老幼、不具若は傷病の爲扶助を要する者又は人の屍體あることを知りて速に警察官吏に申告せざる者前項の屍體に付警察官吏の指揮を受けずして其の原狀を變更したる者
十四、賣淫若は其の媒介を爲し又は情を知りて其の場所の提供を爲したる者
十五、濫に他人の身邊に立塞り又は追隨したる者
十六、申込なき新聞紙雜誌其の他の出版物を配布し又は申込なき廣告を爲し其の代料を請求したる者
十八、收利の目的を以て强て技藝を演じ又は勞力を供給し其の對價を要求したる者

第四條　左の各號の一に該當する者は科料に處す
一、故なく官公署の呼出に應ぜざる者
二、氏名年齡身分、職業、本籍又は住居を詐稱して投宿遊興し又は乘船搭乘したる者
三、公衆の妨害となるべき騷音を防止する義務を怠りたる者
四、監護に係る精神病者の監視を怠り屋外に徘徊せしめたる者
五、公衆の自由に交通し得る場所に於て危險の虞あるとき點燈其の他豫防の裝置を爲すの義務を怠りたる者
六、濫に他人の標燈又は社寺道路、公園其の他の公衆用の常燈を消したる者
七、濫に軌道内に車を牽入れ又は家畜類を侵入せしめたる者
八、橋梁又は堤防を損壞する虞ある場所に舟筏を繋留したる者
九、炮煮、洗滌、剝皮等を要せずして食用に供すべき飲食物に覆蓋を施さずして販賣の目的を以て之を陳列又は携行したる者
十、自己又は他人の業務に關し官許ありと詐稱したる者
十一、濫に他人の繫鎖したる動物又は舟筏を解放したる者
十二、濫に他人の耕作したる地に家畜類を放入し又は諸車を牽入れたる者

第五條　左の各號の一に該當する者は二十圓以下の科料に處す
一、夜間十二時後日出前歌舞音曲其の他喧噪に亘る行爲を爲し他人の安眠を妨害したる者
二、道路又は公共の場所に於て口論紛爭を爲し制止を聽かざる者
三、濫に軌道内を通行したる者
四、濫に道路若は堤防の樹木電柱、掲示板、園柵又は橋梁に獸類を繋ぎたる者
五、街路又は公園に於て屎尿を爲し又は爲さしめたる者
六、公衆の目に觸るべき場所に於て牛馬其の他の動物を虐待したる者
八、公衆の目に觸るべき場所に於て獸類を屠り又は其の皮を剝ぎたる者
九、濫に禽獸の死屍若は汚穢物を投棄し又は之が取除の義務を怠りたる者
十、濫に他人の家屋、墻壁等の工作物を汚瀆し若は之に貼紙を爲し又は他人の標札、門牌、看板其の他榜標類を汚損し若は撤去したる者

第六條　共犯中附隨の地位に在る者及影響輕微なる行爲を爲したる者は其の刑を免除することを得

附則

本令は康德五年四月一日より之を施行す

讀者の領分

新京稅關吏の增員を要望す

昨今の様に內地方面からの仕入商品の到着が遲れては商人は非常に困ります、品物に依つては時期を失すると大變損害を蒙りますし商人は皆大體到着日數を豫定して注文して居ります、從つて御華客先にも納入期日を豫め申上げてゐます、此頃の様では何日になつたら到着するものやら皆目見當がつきませぬ、朝鮮から客車便で送つた小荷物が一ヶ月以上もかゝり內地からのものは早くて四十五日甚だしいのは六十日余りも掛る、最初は時節柄軍需品及解氷期を控へて居るため鐵道の方が遲れるものだと許り思つて居りましたが調査して見ますと全然通關に手間取つて居ることが分明しました、もつと係人を增員して一週間以內で濟まして頂く様に出來ないものでせうか、當事者の御一考を切望します（一商人）

暴利取締令結構

戰時體制下の商業界は極度に緊張し、統制ばやりの政策强化は不況時代を招きつゝある物貨の需給如何によつて其の價格は上下する、今日の競爭時代決して不當の利を貪さぼる者は無いはずだ、當局は今一歩踏みとどまつて業界人の立場に返つて然かるべきではなからうか!、暴利取締令の抵觸一歩手前に此の愚言!（一市民）

第一回學藝會 敦化日本人小學校

敦化日本人小學校では、豫て計畫練習に練習を重ねた學藝會並作品展覽會を二十七日午前十時より同校講堂に於て花々しく開催された、新校舍移轉後第一回の催しの事とて押すな／＼の大入り、愛國行進曲のリズムも雄々しく終始盛大に催され、殊に尋六の「別れの日」は見るものをして笑はせ或ひは悲しませ、會中優良の出來榮であつた、又作品展覽會に、內地、在滿各優良學校の作品まで蒐集した事は職員及び、教育後援會の如何に教育の道に一身を傾注してゐるかを如實に物語るものがあつた

延吉放送局 一日放送開始

滿洲電々會社の延吉放送局は開設準備を終り、試驗放送も非常な好成績を收めたので愈々四月一日華かに假放送を開始することゝなつた、當日は先づ午前八時三十分財滿局長のスイッチ入れの式、西林業務主任の放送第一聲コールサインM・T・K・Y並に放送開始のアナウンス、終つて池住延吉神社神官の修祓あり、再び財滿局長の挨拶が放送され八時五十分から建國體操の朗々たるリズムが間島一杯に流れ、新延吉放送局の誕生第一聲があげられる、引續き約三日間に亘つて午後七時三十分より三十分間總領事、省長、憲兵隊長その他各機關代表者の祝辭が放送されることになつてゐる、久しく雜音に苦しめられ又受信器の高價なためラヂオを聽くことの出來なかつた一般民衆にとつて延吉放送局の誕生は上もない福音である

工鑛技術員の入所式

滿洲工鑛技術員養成所日系所生の入所式は來る四月四日午前十時から擧行するが、入所生百五十名で席上星野總務長官ならびに鮎川滿業總裁の訓話がある筈、なほ當日より引續き二週間にわたり滿洲及び工業に關する概念を植付けるため次の特別講話が行はれる

一、建國精神、田村稅務司長
一、政府機構と協和會、古海主計處長
一、滿洲の事情、藤山民生部囑託
一、產業五ヶ年計畫、岸產業部次長
一、技術者の覺悟、淺源滿業理事
一、鑛山、緒片產業技正
一、電氣、山崎電業副社長
一、機械工業、高橋新京鐵道工場長
一、應用化學、吉村大陸科學院研究官
一、土木、坂田路政司長
一、建築、桑原營繕處長

秘藏朝顔の無代配布

岡山縣邑久郡長船園藝試驗場朝顔部にては送費袋代切手十五錢にて各國朝顔大家寄贈秘藏朝顔京阪朝顔會優等賞受領の種子二十種花形花色を一々袋に記載して栽培の注意相添へ何人にても無代配布す、因に草花種子も十五種十二錢の由

有志代議士會で 擧國大政黨結成申合せ

【東京國通】第一議員俱樂部第二控室、東方會の各派の有志代議士は廿八日午後帝國ホテルに會合し自由懇談の形で現下の政情の諸問題を論議した後革新的大政黨結成のため左の如き申合せをなした

吾々は全國民の愛國的總意を具現する强力にして革新的なる一大政黨を結成しこの新勢力を以て議會政治を改革し內外に亘る國策を斷行せんことを期す

練習艦隊上海着

【上海廿九日發國通】高須司令長官坐乘の練習艦隊磐手、淺間兩艦は遠洋航海の途中廿八日上海に寄港、士官候補生等は幾多先輩の奮戰した江南の戰蹟視察を行つた、なほ兩練習艦は三十日上海を離れる筈である

敦化雜信

▲三月二十七日「日曜」朝から麗らかな小春日和、一人者に、働く者に擱にさわる位、朝から新夫婦らしい幾組かが町の銀座凱旋通りを行きつ戻りつブラ／＼してゐた、丁度その時、某役所へ御落めの某氏向ふからやつて來た馬車を呼び止め、廻れ右を命じた處此の馬まで、さつきからのドライブ組にやけたのか、御菓子屋大豐洋行のウインドウへかけ込んで、途端に硝子二枚をガッチャン、さつきの某氏ホウ／＼の態で、恥しさうに逃げて行つた、おまけに馬夫、「兩天三天ベチャン」とこぼしながら硝子屋を呼んで來て、硝子を入れ替えた、春だ若夫婦よ餘り見せ付けは止して吳れ同日午後八時、やつと夕食を濟ましてゐる頃「カンカンカン」と宵空へ不氣味な律音を響かせて鳴り出した消防組の半鐘、ソラ火事だ戸外へ飛び出すと敦化驛總關庫が火事との事豫て訓練の積まれてある丈消防組のポンプは早い、もうエッサ／＼とかけて行く、凱旋通りを過ぎ滿林横側を拔け、行けども行けども火事の本場は見當らない。丁度其の時はるか向ふに、朧く闇夜の空を眞赤は染めてゐる、稅關庫と違ふ敦化製材所だと又走り出した、然し近寄ると又方向が違ふ、火事は何處だ／＼と消防隊まるで火事の御用聞きみたい。良く聞けば二里位向ふの野焚き火との事消防隊員張りつめた氣も拔けて、何だと、ゲッソリ

憧れの祖國へ・旅立 ……第一信……

敷島高女第四學年旅行團

▲新京―釜山間　櫻の蕾もやうやく、ふくらみ家陰の殘雪も溶けた三月。女學校生活の中最も憧れの的であつた內地修學旅行の出發の準備萬端もとゝのつた。絹糸の様な春雨が、ほろ／＼と降る中を校長先生を始として諸先生方や父兄友人の盛大な見送りを受け（引率の先生がたがおつしやる事をよくきいて元氣に行つていらつしやい）などと親身も及ばぬ激勵のお言葉をかけられ、思はず目頭のあつくなるのを感じた「リリン……リリン……」突然けたゝましく發車の鈴が鳴り出した。さあもうこれで新京とも三週間のお別れだと思ふ時、祖國への憧れと別離の二字に胸か一杯になつてしまつた「サヨナラ!!」「ではいつてまいります」等々別れを惜んだ後汽車は緩やかにホームを滑り出した。一皆別れた後の一沫の淋しさを感じる。春雨煙る闇夜を歡喜と緊張の人々を乘せて、一路南へ!!〇時半を境に睡眠時間ときめられ、お話の聲は靜まつて、夜は次第に更けて行くが旅の珍らしさから唯興奮しきつてゐる私達は、容易に眠れさうもなかつた。けれども其の中におしやべりも止まつてどこからともなく、かすかな寢息が聞こえ出した。

×　×　×

東の空がほんのりと白んで暗黒の帳は徐々に上げられて行く先刻から洗面所の方でカタコトと音がしてゐるのは早起の人達であらう、一分、二分時刻のたつにしたがつて、四邊は急にさはがしくなつてきた、愈々奉天に近づいて、そろ／＼荷物の整理が始まる。午前七時四十七分奉天着今日も又雨、なんと惠まれない私達だらう。安奉線に乘りかへた役、車窓の景色は平凡な滿洲の大平野と一變し、東部山地の變化にとんだものであつた。

岩の絶壁の上に危ふく倒れんとしてゐる松の數々今だに紅葉してゐる草や木の川の面に映る姿は祖國の景勝の地にも劣らないものがある。曠野の中に馴れしたしんだ私達には實に新鮮な感があつた。車窓近く山々の連峯を眺め昨日に變る山河の景色を久し振りに仰ぎ時のすぎるのを忘れて溫泉地として名高い五龍背も何時しかすぎて、安奉線の旅路を終へ安東驛に無事に到着した。稅關の檢査があると云ふのでありたけの荷物を並べたら案外早く終つた。

江部校長先生の何時もに變らぬにこやかな微笑に接した時は、懷しさで胸一杯になつた四十分ぐらゐの停車時間を校長先生と打解けた挨拶をかはし再び車中の人となつた。先生から、わざ／＼おいしいお菓子を頂いた時は思はず瞼に熱いものを感じた。

×　×　×

鴨綠江を經て、いよ／＼朝鮮に入つた、宣川驛をすぎた頃は日は次第に西に沈み雨後の遠山がぼつと霞んで見えた。ちらほらと附近の人家から漏れる燈火は父母のもとを遠くはなれた私達の心に旅愁の感じを深くいだかせる、夕闇はます／＼深くなつた。車窓のワクには、二、三十分さん／＼飲んだお茶びんが四つさま／＼な形におかれてある、旅行案內に見入る方、盛んに胃袋をふくらせる方、雜談に花を咲かす等修學旅行の樂しさは又、格別である、夜の中に平壤、大同江、沙里院をすぎ翌朝は京城に着いた、道を行く朝鮮婦人は頭の何倍もある大きな風呂敷包をのせて、悠々と步いてゐるのは珍らしいものゝ一つである、太田で驛辨を食べて秋風嶺の線峠を越すと竹籔のある南鮮風景が目に入る、洛東江のゆつたりとした流れにそうて、一路釜山へ!!（西坂みね子、古谷千惠子記）

解放的な春の麗姿に お部屋の中もぐんと華かに

―洋間と和室の場合―(下)

家具・調度 春の室内裝飾

和室

次に日本座敷の裝飾を申上げますと、日本の座敷には私共が多年の間慣れ親しみ過ぎてゐるので、却つて變化を與へることを忘れてゐる傾向があります、日本座敷の長所は簡單で清楚な點ですが、缺點は色彩を缺いてゐることであります、從つて地味な老人趣味にはよいが、若々しい近代的な大衆には物足りぬ感がします。

(從來)の日本座敷の裝飾と云へば、家具の選擇程度でしたが和室でも、春から夏へと調子をかへて、生活に新鮮味を與へることは望ましいことで、それには或程度の洋風趣味を取入れることも結構でありませう。

日本座敷で面白いのは、縁側と床の間で、これは大いに利用したいものです、一體に洋間は多向き、日本間は夏向きに出來てゐるので解放的な日本座敷を春らしい氣分に改めるのは洋間よりも容易です

先づ縁側ですが、こゝは椅子の場所として生かすに最もふさはしい處です、但し、幅がせまいので之を改造して六尺に擴げられゝば、一番よいでせう、縁側の幅が廣くても、少し欄間を高くしてガラス戸をはめれば、座敷が暗くなる心配はありません、そして出來るなら、廊下の板は部屋の敷居とすれ〳〵になる程度に高くすると座敷が一段とひろく使へます。かうして、ガラス戸には洋間の場合と同じく明るいカーテンを引きませう。

(廊下)に置く椅子テーブルは、よほど考へて選ばぬと座敷全體の調子をこはします、いちばん和室に似合ふのは、籐製の家具です、疊表や襖、障子の組子などにも、籐家具はよく調和します、濃厚な色彩や固い感じの木製の椅子テーブルでは、疊や紙の、襖障子などの持つやはらかい雰圍氣をこはして終ひます。

縁側と庭の境のガラス戸はなるべく外の景色を妨げぬ水平に置かれた横桟の障子にしポプリンのクリーム色などのカーテンを下げれば、黄ばんだ色合ひが疊とよく調和して春らしい和やかな感じになります、こゝへ唐草模樣などのあくどいものでは全く似合ひません、春になつたら縁側の軒先に葭簀をのせ蔓草やへちまをからませ、強烈な光線をよけて涼味を呼ぶ用意を致しませう。

次に、疊の部屋に椅子テーブルを持込む時には疊の上ではどうしても氣分が出ません

(日本)趣味の緞帳、例へば藺草で編んで紙を外へ巻きつけた綺麗な敷物などが色々出來て居りますが、さういふやうなものを敷き、そこへ小さい椅子や卓子を置くとよいと思ひます、例へば八疊ぐらゐの部屋を洋風にしたかつたら、一尺二寸ぐらゐの高さの小洒な輕快な椅子とテーブルを數少く置きます、ごたごたと色々なものを置くのは、春の部屋には大禁物で、數を少くして效果的に使へるやうに組み合せます、テーブルなど極く輕くて、片手で自由に動かせる小さいお茶テーブルがあれば結構でせう。

床の間は無駄なやうでゐてこれまたなかなか面白い部分です。

併し、そのまゝでは洋家具にぴつたりしませんから、椅子の高さの一尺二寸までに高くして、下を戸棚にし、上に飾り棚を置くとか、或は軸をかけてもよいでせう、違い棚は取り拂つて、そこへ長椅子を置いてもよいと思ひます、かうして洋風を加味すれば、あとは思のまゝに春らしく明朗な飾りつけをして下さい、但し日本間を洋式化する場合には、あくまでも改惡せぬやうに注意して、上品な日本趣味を基礎に便宜上洋家具を取り入れるといふ氣持を失ひたくないと思ひます(東京高等工藝學校教授 木檜恕一)

陽春に誘はれて 爆發するヒステリー

▽……環境に注意なさい

「何となく惱ましい」だの「春宵一刻價千金」だのとは誰がいひ始めたとなく春の訪れに對して發せられる言葉ですが健康人に於てすらさうであります、多感な青春期の人々や、内に傷を病める人々にどうして深い影響を與へないでありませう。

……◇……

春に精神病の發病が多いとはよく云はれることですが決して虚言ではありません。いろいろ樣々の精神病の發病が一年中で春は一番多いのですがその中でも婦人にもつとも多いのは例のヒステリー症であります。さうした素質を持つた婦人で、家庭や身邊に不滿や惱みのあるとき、或は新陳代謝や内分泌の働きがうまく行はれない場合―即ち肉體的に何らかの苦痛をもつとき、草が地から萌え出づるやうに陽春の候と共にヒステリーとなつて爆發するのであります

ヒステリーの症狀としては、それこそこれからの季節のやうに多彩であつて樣々でありますが、何れも周圍のものが甚だしい被害をうけることに變りありません。

……◇……

年齢的には初潮前後の思春期の處女から、月經閉止前後の更年期の婦人に至るどの年齢の婦人にも起きますが、矢張り一番多いのは思春期と更年期における婦人で、これらの時期は女性として最も生理的變動の大きい時期だからであります。そこでこの全く困りものゝ傍から見れば假病としか思はれぬヒステリーに對する處置としては徒に怒鳴り或は反對に放置しておくのでは益々興奮を高めるばかりで、或はなだめ、或は叱る機宜を得た處置が必要であるとともに根本的にはヒステリー發顯の原因となつた環境の惡を改め病害を除いてやることが最も大切であります。醫療としては一週間ばかり眠り放しにさせる持續睡眠法が效果ありまた更年期の婦人に對してはホルモン劑の注射が行はれます

家庭メモ 毛織物の完全な藏ひ方

染織物を藏ふ前には、必ずブラシをかけて埃を落し、たゝみ皺や虫の發生を防ぐ爲にアイロンをかけておき、防虫劑をガーゼなどに包んで和服なら裏側に、洋服なら内ポケットに何ヶ所にも分けて入れます。これを隙間のない有り合せの洋服箱へ入れ、ハトロン紙でよく包み周圍を糊でしつかり目張りし、蓋をしておきますと、かびや星のために地質を損じるやうなことは殆んどありません。」

コドモマンガ

(1) 「ヒトゴロシー!」トサケブヒヨウシニボンキチヒヨツコリタチアガツタ「チヨコサイナコゾウ、ニツニナレツ」クセモノガヤツトバカリキリコムノチ、ボンキチハ、ヤムナク、ゲンコデウケトメタ、スルトフシギフシギ、ガチンー! トオトガシテカタナガ二ツニオレテシマツタ。

(2) 「ハテフシギセンバン」ツジギリノフクメンハオレタカタナヲホオリダシテカンガヘテシマツタ、ボンキチモフシギニオモツテゲンコニツバキヲツケテコスツテミタガ、ドコモキラレタトコロハナイ「ハテナ?」ボンキチガクビヲカシゲルト、クセモノモ「ハテナ?」トウデヲクンダ。

アリヤ?
オットケンノン
ハテナ?
フシギダナー
ツヅク

けふの番組 (M・T・C・Y 新京放送局 卅一日(木曜日))

朝
七、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
七、五〇 中等滿洲語講座 講師 秩父固太郎
八、一五 ニュース・氣象通報(大連)
八、二五 朝の音樂
九、〇五 建國體操
九、三〇 經濟市況(東京)
一〇、〇〇 家庭講座 これからの園藝(東京) 新京西公園々藝主任 根守環

晝
一〇、二五 料理獻立(奉天)
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連・新京)
一一、三五 經濟市況(東京)
一一、四〇 時報(東京)
一一、五九 晝の藝(レコード)
〇、〇一
〇、三〇 ニュース(東京・新京)

夜
一、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京) 氣象通報・ニュース(新京)
四、四〇 經濟市況(大連・新京)
五、二〇 ニュース(鮮語) ヴァイオリン獨奏 李樂天 ピアノ助奏 金邁英
一、セレナーデ シューベルト作曲
二、ハンガリアン舞曲 ブラームス作曲
三、トロイメライ シューマン作曲
四、エレヂー マスネー作曲
六、〇〇 子供の時間(仙台) 口笛による小鳥の鳴聲 實演 高須賀大三郎 解説 半澤朔一郎
六、二〇 コドモの新聞(東京) 闘屋五十二
六、二五 趣味講演(大連) 土俗學上より見たる滿洲の文化 石田貞藏
七、〇〇 ニュース(東京)
ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 國民歌謠(東京) 一、朝 島崎藤村作詞 小田進吾作曲 二、白すみれ 薄田泣菫作詞 小田進吾作曲 獨唱 永田絃次郎 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇 講演(東京)=未定=
大衆演藝の夕(東京)
八、〇〇 漫談 春はスキーに乘つて 白木丘太原作 西村樂天
八、三〇 落語 野晒し 春風亭柳好
八、五五 浪花節二題「第二夜」 軍國美談 譽れの飛行場 松島慶三原作 萩原四朗脚色 木村友衛
九、二九 時報・ニュース・ニュース解説(東京)
一〇、二〇 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、三〇 ニュース再放送 北滿の時間(哈爾濱) アナウンサー 上森 宮岡

案外迂闊です 調理の水洗ひと加熱

このコツを忘れると 折角のお料理も落第

―榮養分の保有は貴方の腕次第―

食物を調理する場合における水洗ひ並に加熱と、榮養分との關係は水は大抵のものを溶かす性質があるから

(食物)を水洗ひする時には水溶性の榮養素は幾分溶出して損失をうける、例へば、含水炭素について見れば葡萄糖、果糖、乳糖、蔗糖、可溶性澱粉等は水によく溶ける、最も普通にこれを見るのは米を洗ふ時で始めは外側の塵埃や糠が流れるが何回も磨いてゐるうちには白い澱粉が多量に流れ出して來る、蛋白質についても水溶性のものの一部は損失するし、脂肪も灰分も同樣の損失を免れない、又水溶性成分としてのビタミンBC殊にBの損失は甚だしい。

(野菜)を水洗ひして更に水に浸しておく方法はよく行はれるが、その際切り方が細かければ細かい程、また水浸の時間が長ければ長い程榮養素の溶出される量は多くなる、しかし食品の中には往々味が惡くて換水しながらよく洗はないと食べられないものもあるし、料理の種類によつては風味には無關係だが、色を美しく仕上げる爲に、よく水洗して變色を防ぐ場合もあるが調理に際して一度は必ず水洗せねばならないものと考へるのは誤りで水洗を要しないものは出來るだけ避ける方がよい

(更に)水洗ひの時期により即ち皮のあるうちに洗ふのと、皮をむいて洗ふのと、又細かに刻んでから洗ふのとではその損失量は違ふわけで、細かに刻んだものが最も多量に損失する。

……◇……

次に調理の際加熱による成分の變化は非常に大きい、即ち蛋白質は一般に加熱によつて凝固蛋白質に變化し幾分消化時間が長くなる傾向がある

獸肉や魚肉を沸騰した煮汁の中に入れたり、熱したフライパンに脂肪を溶かして急にいためるといふ方法は、表面の蛋白質を凝固せしめて内部の(肉汁)の溶出を防ぎ肉の味を一層美味にする、含水炭素も加熱で變化する、例へば澱粉は水を加へて加熱すれば細胞膜が破れ糊化して可溶性澱粉になり消化が非常によくなる、脂肪は加熱によつて溶融し固體のものも液狀となる、豚脂や牛脂も加熱すれば脂肪組織は破壞され脂肪は流出して消化も容易な狀態になる、又脂肪は或る程度の高溫に加熱すると分解して芳香を生じ食品の味をよくする。しかし(高溫)に加熱した場合、最も失はれ易いのも脂肪である。ビタミン類は加熱によつて他の成分より更に失はれ易い、ビタミンAは條件によつて一律にはいへないが、加熱による變化は割に少い、ビタミンBも比較的熱には安定であるが、長時間加熱するとB(1)は非常に破壞される。ビタミンCはビタミン中最も熱に弱くビタミンD及びEは熱に對して殆ど安定である

春先きの洗顔

▼…春先きはとかくニキビやハタケ、その他吹出物の出來易い時期ですこれを豫防するにお肌の手入れを今までと多少變へてゆかねばなりません

▼…眞冬の間はお顔の汚れを落すのに、コールド・クリームやクレンヂング・クリームを多く用ひられますが、この類のクリームの粗惡なものを濫用したりまた後の手入れが十分に行屆かず毛孔に汚れが殘されてゐるとその結果は丁度春先の所謂黒ニキビの因となり易いのです。特に春は皮膚の分泌も盛んになつて、外部からの汚れが吸着し易いのですから、一層洗顔に注意しなければなりません。

▼…で今までコールド・クリーム類を用ひていらした人も朝晩二回位は良質の石鹸をよく泡立て微溫湯で洗ふやうに致します。

▼…尚はこの外に特にアレ性だとか、或はハタケの出來易い人の最も理想的な洗顔法としては、バニシング・クリームの洗顔をお勸め致します。これは石鹸の代りにバニシングを掌に少量とり、湯で溶かしてこれで顔をよく洗ふのです。バニシングは丁度良質の石鹸と同じ成分で而もアルカリ分がずつと少ないのでお肌を刺戟せず、そして汚れを落す作用もあるので一石二鳥と云ふわけです。

溫い愛の連繫 "日本家族協會"創設

久我侯爵、箕浦春浪氏の手で 私設放送局と相談所併設

大家族制度の再興

世界は今や砲煙の渦中に包まれて東西兩洋相俟ち戰火の飛來何處へ往かんと寔に未曾有の危殆に瀕してゐる

抑も今、史實を顧みるに一國の興亡は武力攻勢や經濟的の窮乏による破滅より、より以上に恐るべきは民心の離隔から相剋が最大禍根となつてゐることが尠なからずと證左せらるゝのである

最近政府當局に於てもこの緊要性を感知し、急遽國民の精神を總動員して、戰時體制に備へんとしてゐる、此秋貴族院議員侯爵久代通顯、元日刊大衆日々新聞、月刊大衆國威の兩社長たりし春浪箕浦信一の兩氏を中心に、井上女子大、吉岡醫專、河口高女の三校長其他有力者が一丸となり本郷上富士前に於て今回「日本家族協會」なるものを起し東京局、大阪局、京都局等の三局を開設して一擧に純ち、歐米の支流を受く個人主義、物質生活より、大自然の連鎖作用による家族生活へと同胞民心を喚り起し純情なる日本精神を取り戻して我『君幹臣枝一國一家の大家族制度の再興』に呼びかけんとする精神運動である、一方之等と相俟ち新時代に適應した事業部を開設し物心一如、司胞融和の實績を擧げんが爲『私設放送局と相談所』を併設して主として講演演藝其他を市内並に地方へ特派に即應せんとす、實に我が國の嚆矢となす文化事業であつて新時代の尖端を往くので大いに各地より歡待されるであらう。

私設放送局の出現

私達お互は、此世に生をうけます以上自然の動作によりまして、共に愛し合ふといふ心と心との連鎖によることは皆樣の御承知の通りであります、處で、近頃のやうに歐米の物質文明は他を愛するといふ精神を遠ざけやうとしますので人と人との心は日に〳〵と離れんとする傾向でありますので、寔になげかはしい現象であります。

× × ×

そこで吾々共の祖先が、我が皇國の礎石となり來たつた思想的支流をうくる眞の純情たる日本精神に立還つて、最も尊い君幹臣枝たる大家族制度をよりよく築きあげやうと全力を盡さんと、堅き信念の基に、今回「日本家族協會」なるものを創設いたしましたる會の目的は皆樣方の御利用の便利なやうに講演に、演藝にそれ〳〵各專門家を招聘し、諸會社、工場、官公署、並に一般集會等に「私設移動放送局」を代行し何時でも御用命に應ぜらるゝやう、組織が出來て居りますどうぞ慰安會、披露宴、其他各集會等の席場で講演、演藝等を催さるゝ時は小額なる御豫算でも御遠慮なく御電話にて御用命下されば、直ちに係員が罷出まして一種類でも全請負でも懇切に御相談を申上げます。

事業種目

一、講演部 イ、政治 思想 ロ、財政 經濟 ハ、軍事 外交 ニ、事業經營 ホ、各學術講話 ヘ、精神講話 ト、宗教哲學 チ、婦人問題

二、演藝部 イ、琵琶 浪花節 ロ、舞踊レビュー ハ、義太夫 新内 ニ、清元 小唄 ホ、落語漫談 ヘ、謠曲 歌澤 ト、出張映畫 其他

三、相談部 イ、冠婚葬祭の相談 ロ、法律相談 ハ、家庭教師の臨時教授

四、發刊部 イ、協會報月刊『家族』 ロ、一般單行本 ハ、小册子 ニ、各商品誌上代理販賣其他

五、事業部 イ、沿革史 自叙傳 宣傳用小册子 ロ、商報 會報 新聞 雜誌等の代作並一般請負 ハ、諸印刷引受 ニ、各種原稿資料提供 ホ、家内工業 ヘ、翻譯 ト、書畫美術 チ、諸講習會 リ、土地建物管理 ヌ、素人同誌 ル、臨時男女事務員 秘書の派出 の電話交換

簡易な御利用の近道

新に生れ出でました前記の講演、演藝其の他の御案内に就きましては簡略乍ら申上げました通りですが、玆に之が御用途に三四を例證致し補足を加へ一層の御認識を深めて頂き度う存じます、近時一般事務の繁雜に連れまして、會社官廳側には經濟的に一等の重荷となつて居りますので、なんと云つても個定した人件費の増加でありまして其上收支の併行が償はざりし點尠なからざりし狀態を見うけますので、これを幾分でも打開融和の一助と致し度く會社、官廳其他の清算事務書類の整理決算前の株主關係事務、秘書其他一般沿革史、自叙傳、宣傳用の小册子、新聞、雜誌等の文章の代作記者編纂等の代行を致し、更に、御家庭へは御可愛い坊ちゃん孃ちゃんへの受驗準備や教育補助等に御必要の都度、家庭教師を特派致し『何れも臨時的に隨意に御利用』を願ふといふ仕組となつて居りまして、解雇、退職、解散等の際におきましても何等物質的の懸念はいりません。

學藝

金錢

波多徹

どれ程經濟的に苦しめられて生きて來たと言ふのであらう。

此の世のオールマイテイ、金錢に對する執着は醜惡なくらゐ強烈であることを否認することが出來ない。金の欲しい私である。

一錢二錢は執着しない。十錢二十錢も恐らく頓着しないやうに見える。だがたゞ金が欲しい。懐中に十圓と余裕ある金を持つてゐたことがない五錢拾錢の馬車賃にも不自由をしてゐるのが常日頃の常態であると言つても差支へない。

さうして日頃の生活の苦しさ悲しさの總べてが僅かな金によつて解決が附き得ると考へる時、私達の夫婦生活の波瀾でさへ或る程度までは金によつて起らずにさへ濟むんだものをと思つた時、たゞ金が欲しい。然しその僅かな金額さへ容易には手中にあることが出來ず、たゞ月々身動き出來ない位の借金ばかり増加してゐるのである。

カフエーにも行きたい、バーにも行きたい、ホールにも通ひ度い、友人の四五人もつれて一寸したおごりもおごつてみたい、氣にいつた柄の身丈にあつた流行の洋服も新調したい。書物も買ひたい、映畫にも毎週行きたい。金で自由になる女體のあらゆる種類をも征服したい。金によつてこの詰まらぬ腦髓と弱々しい體格しか持つてゐない私でも如何んなに豐富な生活が得られることであらうか。金によつて人格をさて買ひ得るであらうものを。

然しカフエーに行けば、ださねばならぬチップをさへ時には惜しいと思ひ、あはよくば友達におんぶして口をぬぐつてゐたいと思ひ、月末の支拂ひのためには一帳羅の三つ揃ひさへ質屋に奉公させてしまはねばならないのである。

だからと言つて鹽と梅干しで一月間の辛抱が出來るどころか、飯が軟か過ぎると言つて箸を投げ打ち、汁が辛すぎると言つては椀を壁に打ちつけ毎夜の如くバーで醉ひつぶれて、泣き騒ぐ家内の頬を平手で打つのである。考へてみれば長男が助かりつこのない病氣にかゝつて、涙をながしてわめき騒ぐ家内の狂態を外に私は冷然として、死ぬものなら一刻も早く死ねと嘯いて居た。到底醫者が勿體振つて言ふ手當法など家内揃つて丈夫でゐても不足勝な俸給生活者にとつて、此の可哀想な吾が子のために出來得るかと怒鳴りたい衝動を漸く押さへつけてみた。たとへ二ケ月か三ケ月の蓄生で百方手を盡し、快復した曉に恐らく數千圓の醫者に對する負債が、この年若い父親、母親の半生を苦惱のどん底に陷し入れてしまふであらうと考へた自分を今告白して淋しいのである。

悪疾にとりつかれて呆然としてゐる。逸早く手當を行はねばならなかつたのである。家内の方は友人の義兄が幸ひ有名な産婦人科醫をしてゐたのに依頼して、應急の處置は濟ませることが出來たが、だが私自身は天の治癒力を俟つてゐるのである。病狀は一時小康を保つたが、踊りを踊り酒をくらふ出たら目な行狀で日々悪化して行く傾向である然し買藥をする余裕もたくなつてゐるのである。苦痛や羞恥などは私自身にとつて恐らく何でもないことなのであるただ手當をし醫者の門を叩くだけの余裕が全然無いのである。

精神のゆがみでさへ私自身にとつては相當な負擔なのに今だかつて味はつたことのないこの悪疾は、致命的な苦痛なのである。鏡にうつる我が影を行きずりに見て、そのドス黒い影の濃さに慄然たらざるを得ない。

然し乍ら私はかう言つて天に嘯いてゐるのである。

精神よ神の許し給ふ可能にまで汚れよ

我が肉體よ限り無く蝕ばめと……これも金のない苦し紛れでもあるか。然し金を得んがための妥協の嘲笑が我が顔面から消え去つた時、私は自身の行く可き途に猛然と邁進することが出來ようかと思つてゐるのだ。

ある移民青年の手記（A）

江草茂

人間は自分等の夢に生きる事を喜んで、こんなに美しい現實をおろそかにする

○

ずんだ凍土が、隴の底から湧き出て來る溫氣に、じめじめと融けて、ムーリ河の彼方から遙かシベリヤの空を越えて來た大陸の風が、春の匂ひをほのかに運んで來ると、涯し無く擴がり切つた曠野とところどころ地平の單調を破つて、圓らかな隆起を描いてゐる丘陵一杯に、鈴蘭が美しく咲いて、華手好きな娘達の晴衣の模樣のやうに研を競つてうつとりと、するやうな高貴な香りが馥郁と立ちこめる。

とうとう春が來たのだ。土は何尺もの底迄固く鐵のように凍りついて、地上のもの總てが呼吸を止めて凝着してしまつたやうな荒涼とした大地が、こんなに迄生き生きと麗はしく崩え立つて來る。ぼくは、たつたこの間迄の冬の日の酷しい寒さと、荒涼とした雪に埋れた大地の佗し過ぎる姿を知つてゐるから、一層この季節の移り變りの自然の動きに目を瞪らされるのだ。

○

これは宇宙の意志だ。大地のいのちが奥知れぬ地軸の底から湧き初めたのだ。大地のいのちが宇宙のほころび初めた優しい微笑を、地軸の底でほのかに響感して、軟らかい感情の脈搏をうち初めたのだだから、こんなにも麗はしくたくましい自然の表情の變化をぼく達に見せて呉れるのだ

○

ぼくは、このあたりの自然ほど、美しく豐かな眺めは無いだらうと思ふ。燎亂と咲き亂れた春の花、桔梗、おみなえし、萩、色とりどりに目を樂しませて呉れる秋の七草。而して其處に飛び交ふ蝶、雉、雁、鴨、丹頂鶴のなごやかな粧ひ―或る朝起きて見た、うららかな朝の陽を受けて鷄舍の外で雉と鷄が一緒に仲よく餌をつついてゐた。何の疑惑も恐怖も無く、この野性の雁は快適な羽搏をして、人懐つこく近づいて來た。――これは詩でもない、童話でもない、ほんとうの話である。茫漠とした曠野の中を掻き別けるやうにして緩やかな河が流れて鯰、どじやう、などが我物顔に戯れてゐる。徒然なれば釣するもよし、觀線の盡きた曠野の涯でぶつつりと、一すじの糸のやうに細かく切れる河の流れを遠望して悠久の思ひに耽るもよい。山には熊、豬、鹿、數々の野性の獸が住んでゐるが、一番ぼく達に親しみを覺えさすものは、愛嬌者ののろである。春の霞の中を、のろは道化役者のやうにぴよこんと跳ねて馳けて行くこれは一幅の繪であり神祕に充ちた自然の叙事詩である。

○

暗い、退屈な單調な蟄居が續く冬、而して一切のものが生氣なく、倦怠と沈澱の中に落ちこんで行つた。――とは曾てありし日の疲弊農村の白鳥の歌である。此處では冬の方が忙しい。女子供老人は家の中でホーム・スパンの製造其他の手工業に忙殺される。近頃では斯うした手工業で毛のシャツ迄出來るやうになつた。この新らしい生産樣式は新らしい生活の形式と内容を規定して呉れた。生産は生活の創造である。

男は山に出て木を伐る。シャツ一枚で帽子も被らず、汗をだらだら流して斧を振つてゐる男がある。「元氣だなァー」と聲をかけたら「山は溫いよ、君も防寒帽をとれ」と笑ひ乍ら、額の汗を拭いたのは、ぼく等の團長だつた。これは自然の試練に堪へる逞しい人類の意力の表現であるこの意力が困苦に充ちた開拓者の運命を輝かしい成功岸へ結びつける。寒いと云つても零下三十度を下ることは、さうたびたびあるまい。人間が凌ぎ得る限度の寒さなれば、ぼく達は進んで自然の所與を甘受しなければならない。ぼくは、この快適な北滿の冬を讃美しよう。

バクダン

新人の力作

―瀧山すゞ子「遺書」（『文藝』四月號）―

この新人の作品は二百枚といふ仲々の力作である。一人の女が夫を愛し得ず、その夫は病氣の末自殺し、彼女は種々の封建的な家族制下に苦しめられる、それがたんねんに書かれてゐる。結局子供を向ふに渡し彼女は一人になつて働き出すのだが、よろよろとした歩みであらう。

最も好く描けてゐると思はれたのは子供を背負つて街を歩いたりする場面であつた。女性作家としての强味であらう。

新人ながら妙に堅く構へた所が少く、大體流暢に讀めた。先づ喜んでよい發見であらう。（御垣衛士）

赤ペン 放送室

醉虎傳

去る日曜の夕刊には前夜トラになつて暴れた面々の事が出てゐたがあれには一つ抜けてゐる出來事があつた▼といふのは、例の奥一著書出版記念會の流れの一行、何がさて一流のサムライばかり、その中にはやがて吉野町に大の字になつて倒れてしまひ「俺はもう一歩も動かんぞ」と叫んだ男もあつたといふ▼まあその名前だけは預つて置かう

新刊架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲婦女（二月號）解散を前にした會の動きを記録す（新京大同大街協和會館内、滿洲帝國國防婦女會）

滿洲映畫國策論（四）

外山卯三郎

（四）

（二）次に對内的な宣傳を對象として行はれる國策映畫と言ふものは言ふまでもなく大衆の教化に役立つものでありまた滿洲國に於てのやうに異民族教化のために使用されるものとして特に宣傳的な内容を持つものでなければならないだらう。

文化的に教養の低い大衆を教化する上に映畫が極めて重要な役割をはたしてゐることはすでに周知の事實であるが多くの異民族を包含してゐる國家にあつてその言語や風習を異にしてゐる民衆を國策に順應させて教化して行くためにはかうした映畫によることが最も効果的である。さうした場合の映畫の持つ内容は言ふまでもなく教養をたかめると言ふことではなく國策を理解させその國策の線に沿つて民衆が生活し活動するやうな指導的な意味を持つたものでなければならないだらう。

滿洲國の場合にあつては王道樂土の根本精神を十分に理解させ各自が建國の意圖に參加するやうな宣撫的な内容を持つてゐなければならない。かうした國策的な見地のもとで製作された映畫によつて大衆を教化すると共にまた異民族を宣撫して行かねばなるまい。またこの國内的な宣傳を對象とする映畫にいま一つの重要な使命が殘されてゐる。それは言ふまでもなく兒童教育のために映畫を活用するといふ國策である。これはすでに多くの文化國に於ても試みられてゐることであつて一國の文化の盛衰は一つにこの兒童教育の背にかゝつてゐると言はねばなるまい。蔣政權がその誤れる排日兒童教育によつて破れたことは私達のいま眼前に見てゐる實例ではないか。

異國民族の兒童はこの國策映畫の力によつて正しい日本を知りその文化の偉力を理解することが出來るだらう。さうした宣撫と教化がこれら異人種の兒童に必要であることは言ふまでもないがまた在滿の日本兒童を教育する上にもまた映畫の力は偉大である。彼等は映畫の力を借る以外に眞實の日本を見ることも出來なければ日本本土の生活を理解することも出來ない。彼等にとつてたゞ理科や地理や歴史の教材としての映畫が必要であるだけでなく眞實の日本の姿を見せ眞實の日本を見學させる上にこの映畫のもつ力は絶大であると言はねばならないだらう。而もこの幼い感じ易い頭と心に映された映畫こそは彼等の生涯を通じて忘れることの出來ないものである。かうした偉大な教育的效果を持つ映畫を國家が國家的な見地に立つて製作しもし映畫とすると言ふことは映畫國策として最も重要視されなければならない一大問題だらう。

宣傳的な使命を持つ映畫と言つてもその對象の占める範圍と種類によつて多岐多端なものであると言はねばなるまい。

眼の過勞は視力低下の最大原因だ！

●醫學博士 中村榮・仁藤隆作・兩先生推奨

眼疾を防ぎ視力を護る

スマイル

間斷なく酷使される眼には適切な處置が必要

近代人の視力が低下しつゝあることは嚴然たる事實です。而もその原因が眼の極端な疲勞にあることは既に專門醫家の指摘する處であります。

事務室に 研究室に 工場に 教室に於て休養の暇もなく酷使される眼に對しては、それ〴〵適切な健眼工作を必要としますが、その最も簡便有効な方法として推奨されるのが疲勞恢復に効ある眼科藥スマイルの活用であります。

スマイルはその獨自の消炎及び收斂作用によつて、眼の過勞による炎症及び充血を消退し、眼の疲勞を恢復せしめ、同時に視神經の異常昂奮を鎭めて、視力を明快ならしめます。眼疾の治療と豫防に効あるは勿論言を俟つ迄もありません！

眼疾の治療と豫防！視力の明朗化

スマイルは眼科藥として最新鋭を誇るもの、その快適なる治療作用は、結膜炎、角膜炎、トラホーム、眼精疲勞等の眼疾に奏効して着々と眼内異狀を去ります。眼の疲勞充血を恢復する作用が優れ、又視力を明快にして、視覺的能率を向上せしめます。點眼感頗る爽快にして無刺戟、些かも副作用がありません。近代人の視力保全に眞に好適の眼科藥であります。

(定價) 二十五錢・四十五錢・藥店百貨店藥品部にあり

總代理店 株式會社 玉置商店 東京市日本橋區本町 大阪市東區瓦町

"五族協和"の標榜を "民族協和"に改稱

日鮮一如の具体化と共に 兩者無差別實現へ

滿洲帝國協和會ではその創立當初日鮮滿蒙露の五族協和をモットーにして來てゐたが、その後着々として內鮮一如の實効が擧り近く朝鮮人志願兵制度も實施される運びとなり內鮮の一如は全く完成の域に達せんとしてゐるので從來の如く日鮮滿蒙露五族協和と稱しこれを區別するは些かその理想に背馳する感があるので事實上「鮮」を包含する日滿蒙露の四族を意味する民族協和と稱することとなり、自然的に五族協和が單に民族協和と唱へられる樣になつて來たが、今度コロムビヤレコード會社に吹き込んだ協和行進曲の如きも特に鮮語を除き日滿蒙露の四ケ國語よりなつて居り、協和會の深慮が窺知されてゐる、協和會では發行する刊行物その他のパンフレット等に於て今迄充分なる注意を拂ひ今後は五族協和の文字を用ひないことゝなつたがこうした五族協和より單なる民族協和への自然的推移は內容上の日鮮一如が外形的に現れたものとして注目せられてゐる

日滿伊陸上競技大會 明年新京で開催

イタリー側內諾す

【ローマ廿九日發國通】イタリー來訪中の組織委員會技術部員鈴木良德氏は廿九日午イタリー陸聯本部に協會書記長マルト、サイニ氏を訪問、滿洲國が今夏或は明年夏イタリー陸上選手を招聘して新京に於て對抗競技會を開催したき希望を傳達したところイタリー陸聯としては今夏はパリ國際陸聯大會に出場先約あるが明年度ならば滿洲國から正式招待あれば喜んで遠征可能の旨サイニ氏より確答あつた更に鈴木氏はイタリーは派遣選手を十名とし一行は滿洲において解散することを條件として イタリー選手旅費、滯在費等すべて滿洲國の負擔とすることを申出たところサイニ氏の內諾を得て內談が整つた防共による國際親善が益々加へられ且つ日伊陸上對抗競技會の交渉を進められつゝある折柄、日本もこの大會に參加して日滿伊三國陸上競技大會の實現が一段と濃厚になつた

淺陸聯技術委員長談

【東京國通】日本陸聯理事技術委員長淺釣一博士談 滿洲國でもイタリー陸上軍招聘申出があつたことは洵に結構なことです、わが國としても今年ドイツ或はイタリー招聘が不可能ならば明年是非とも實現させたいと思つてゐた折柄ですから新京で三國競技會實現ともなればなほ一層意義深いものとなると思ひます

鄭前總理の接三式に 勅使を御差遣

宮內府卅日午後四時半發表＝本日鄭前國務總理大臣の接三式擧行せらるゝに當り畏くも皇帝陛下におかせられては午後四時勅使を私邸に御差遣になり弔意を表せられたり、畏くも皇帝陛下におかせられては故鄭孝胥氏の接三の日にあたる卅日午後四時奠醊のため勅使として熙宮內府大臣を鄭家に御差遣、鑵、御菓子等の供物を下賜、懇ろに故人の靈を御弔ひ遊ばされた、鄭家では重ね〴〵の有難き思召しにひたすら恐懼感激してゐる、なほこれより先接三の祭儀は遺族を中心に親戚、知人等參列の上午前十一時から邸內において盛大なうちにもしめやかに執行されたが張國務總理、臧參議府議長はじめ各大臣、參議、林最高法院長、王治安部參謀司長、李國軍警備司令官、于首都警察總監その他知名士多數參列供物を上祭した【寫眞は御奈遣の勅使】

體操舞踊講習會

滿鐵社員會主催體操舞踊講習會は斯界の權威者文部省囑託赤間雅彥氏の指導にて沿線各地で開催するが新京にては三十一日正午より一時間滿鐵支社屋上、四月一日午前十時から西廣場俱樂部で開催する

弘報協會理事長 高柳中將勇退

後任は森田理事

滿洲國言論統制の一段落を機にかねて辭意表明中であつた滿洲弘報協會理事長高柳保太郞中將は卅日の株主總會において辭任の件が認められたので理事兼滿洲國通信社々長森田久氏に椅子を讓つて勇退、今後は同協會顧問及び加盟社泰東日報社長として盡瘁することゝなつた、同氏の在職一ケ年半の間における功績は枚擧に遑ないがその主なるものをあげればつぎの通りである

高柳中將は昭和十一年九月廿八日滿洲國勅令第五十一號に基きニュース統制と新聞通信の綜合經營を目的とする滿洲弘報協會を創立、推されて初代理事長に就任通信事業（滿洲國通信）を直營してその擴大强化をはかり國策機關としての報道效果をあげると共に滿洲日日新聞、大新京日報、奉天日日新聞、哈爾濱日日新聞大同報、盛京時報、大北新報、滿鮮日報、マンチユリヤデーリーニユース社等を協會に加盟せしめた、更に昭和十二年七月非常時局の進展に鑑み新聞統制上協會を改組、資本金を三百萬圓に增資、協會直營の通信事業を分離して獨立の滿洲國通信社を創立すると共に非加盟社を整理し泰東日報、三江報、延濱長報、黑龍江民報、熱河新報、午報、スコエウレミヤ等を新たに加盟せしめ、その數十六社に達し統制會社としての機能を發揮せしめ加盟會社相互間の經營合理化を計るに力を注ぐ等弘報事業の健全なる發達に貢獻するところ尠からず、又支那事變勃發するや全滿記者聯盟を結成し七月廿九日新京日滿軍人會館において全滿記者大會を開催、帝國政府の毅然たる不動の大國策を遵奉して東亞永遠の平和と繁榮のため北支明朗化に協力、更に八月廿日全滿記者聯盟北支皇軍慰問使として北支の第一線に活躍する皇軍將兵ならびに報道戰士を親しく慰問激勵して歸滿するや大連、撫順等における報告演說會をはじめとし、各地講演會の懇望により時局講演を行ひ時局に對する銃後の認識を深め、多大の感銘を與へる等氏の功績は枚擧に遑あらず、理事長辭任は各方面より非常に惜しまれてゐる【寫眞は高柳氏】

熱戰を豫想せしめる 强豪會す好取組

全新京武道戰 きのふ抽籤終る

本社主催第二回全新京武道大會は國都武道界を網羅して來る四月三日神武天皇祭の佳節に八島小學校で盛大に擧行されるが、本社優勝旗を始め武道會、星野總務長官、平島滿鐵新京支社長の優勝大カップ、井上氏寄贈の銘刀をめぐつての大接戰に覇を得んと申込まれた各官廳會社學校のチーム數は新進古豪合せて劍道三十五組、柔道二十五組參加人員四百廿人の多數に達した、本社では卅日午後四時より後援者武道會、同新京支部、愛國運動首都聯盟代表者の立合を得て嚴正な組合せ抽籤を本社樓上で行つたが近日整理の上發表するが何れも好取組で當日は大熱戰が展開されて空前の盛況を呈す事と豫想される

盜んでは入質

最近市內各所の質屋に現れ入質する擧動不審の日本人青年あるを大經路署二田口刑事が探知調査の結果、右は鹿兒島縣薩摩郡河內町生れ住所不定鹽田定一（二八）の仕業と判明、二十九日大馬路徘徊中を發見大經路署に引致嚴重取調べによつて罪狀一切を自白した、鹽田は窃盜前科一犯で出獄後改心を誓つて中央通署某刑事の情けにより昨年暮から中央通郵政局に働くことゝなつたがもつて生れた惡癖はまたしても頭をもたげ同局郡山某のオーバーを窃取したのを手始めに官舍竝に市內各所で約三十件の窃盜を働いた他永樂町よしや洋服店より百廿圓の洋服を新調一錢も支拂はず入質次いで三馬路料理店「いろは」で百圓餘の無錢飮食をなし贓品は何れも入質の上遊興に費消してゐたものであつた、目下留置餘罪取調べ中である

訪日海軍武官團歸京

滿洲國海軍武官日本見學團一行宋復九中校（順天艦長）、吳趙文洛中校（養民艦長）、威天禧共少校（江淸艦長）、唐紹寅輪機中校（江平艦長）、補充隊輪機長）の五將校と指導官の江防艦隊顧問安武海軍中佐ほか高村上尉、神津上尉兩輔佐官の八氏は去る一日渡日以來海軍關係官衙學校、航空隊、造船所等各般に亘つて視察見學を遂げたが卅日午前八時十分着列車で歸京、同日午前十時三十分宮廷に參內、皇帝陛下に拜謁を仰せ付けられ、畏くも陛下より御慰勞の有難き御言葉を賜つた上御前を退下、植田關東軍司令官、張國務總理に挨拶を述べ、忠靈塔に參拜後谷本駐滿海軍部司令官招待の午餐會に出席した、なほ一行は同日午後六時卅分發あじあで哈爾濱に赴いた

新しい發足へ

滿洲國婦の解散式

滿洲帝國々防婦女會の最後を飾る解散式は本部、首都支部共同で卅日午後一時卅分より日滿軍人會館で行はれた、名譽會長張國務總理夫人、會長于治安部大臣夫人、副會長孫民生部大臣夫人、本部長韓經濟部大臣夫人、首都副支部長皆川敎育司長夫人以下役員列席、古海協和會指導部長、大橋參議夫人、關屋副市長夫人始め多數來賓の臨席を得て定刻正面の日滿兩國旗に全員敬禮の後韓夫人の開式の辭があり功勞者表彰に移り過去三ケ年半同會の發展に盡力した人々に感謝の辭と共に記念品を贈り本部代表榮滿航社長夫人首都支部代表楊大經路分會長それ〴〵受領、于夫人訓示の後皆川夫人の閉式の辭に依り閉會して茶話會に移つた、かくて同會は輝かしき幾多の功績ある歷史の幕を閉ぢて四月三日華々しく結成される「滿洲國婦人會」の一翼として全會員一致參加することとなつた【寫眞は解散式】

國防の夕べ

四日西廣場俱樂部で開催

滿鐵新京支社福祉係主催『國防の夕』は四月四日午後七時から西廣場俱樂部で開催功刀義典氏の講演映畫『日本人なればこそ』を上映する一般多數の來會を歡迎すると

日日本赤十字社滿洲本部に代表兒童が持參して來たので同社でも喜んで早速送付の手續をとつた

恐い四月馬鹿

この非常時にもつての外こ 惡質のものは 斷乎取締り

毎年四月一日は四月馬鹿と言つて日滿人間に於てもこの日に限り虛僞の風說を流布して他人を擔ぐことを許容されてゐるが如き風習が行はれて來たがこの四月馬鹿なるものは從來の例からみても之が爲に甚しき迷惑を蒙つた事實が尠しくなく且つ現下の時局重大の時期に當つて苟も虛僞の風說を流布して第三者に迷惑を及ぼすが如きことは言語同斷の所爲であるとの見地から首都警察廳に於ては斷乎として四月馬鹿を取締ることゝなりこの旨三十日管下各署に通達した、若し當日虛僞の風說を流布して他人に迷惑を及ぼしてゐる者あるを發見された場合は恰も四月一日より實施される違警罪處罰令の中第二條第五項「人を狂惑せしむべき流言浮說又は虛報をなしたるもの……」により檢束嚴重處罰の意向である

東宮大佐分骨 きのふ着京

昨年十一月廿二日江南戰線で壯烈な戰死をとげた滿洲移民の父故東宮鐵男大佐の分骨は廿七日東京發卅日午後三時着列車で新京驛に到着、觀町の西本願寺に安置されたが、二三日の後故大佐の輝しい業績を語る三江省永豐鎭移民地に向ひ同地に建設される東宮大佐記念碑內に納められ移民の護り神として永久に鎭座されることになつた

自祝を見合せて 皇軍慰問獻金

バーロータリーから寄託

市內永樂町二丁目一番地に在るバーロータリー經營主佐藤きみ子さんは開業二周年に當るので本來なら華々しく記念祝を催すのであるが時節柄これを遠慮しその費用を皇軍慰問にあてたいと三十日金百圓を本社に寄託して來たので直ちに關東軍へ獻納の手續をとつた

滿鐵新京支社の會社創立記念式典

滿鐵新京支社の會社創立記念式典は四月一日午前十時から新京西廣場俱樂部に於て左記の次第により擧行するが本年は時節柄催物は一切取止めることに決定した

一、開會の辭（村田庶務課長）一、三旗に對し敬禮一、國歌一唱、社歌第一節齊唱（ブラスバンド伴奏）一、殉職社員英靈に對し默禱一、總裁訓示（平島理事代讀）一、支社長挨拶一、社員會綱領朗讀（稻川幹事）一、聯合會旗授受一、宣言（板倉幹事）一、分會旗授與一、萬歲三唱＝大日本帝國（平島支社長）滿鐵會社（濱田聯合會會長）滿鐵社員會（內田幹事）一、閉會の辭 本島庶務部長

カナダのお友達へ 美しいアルバム

三笠校赤十字團の答禮品

三笠小學校では昨年十月日本赤十字社を通じてカナダニユオブラスウイツクアルバートカウンテイ學校より親善交友の目的で美麗なアルバムを送つて來たのに對して感謝の意を表し答禮する爲に兒童一同協力して滿洲及び國都新京の事情を集めたアルバムを作製してゐたが今回完成してカナダ本國に少年赤十字團新京三笠團の名を以て送付する爲卅

新京商工公會の新役員詮衡

四月一日より合併される日滿側兩商工會議所は愈よ新京商工公會として誕生することとなつたが、三十一日午後一時より市公署會議室に於て詮衡委員會を開催役員の決定をなすこととなつた

全國選拔野球

全國選拔中等野球大會第三日目試合結果左の如し

▲甲陽中學3―0島田商業
▲中京商業5―0防府商業
▲明石中學8A―3北海中學

井上前電々取締役けふ赴任

河北電政總局長に榮轉した前電々取締役井上乙彥氏は卅一日あじあで赴任することになつた

和久田氏歸任

日本の角力道を滿洲國に普及する爲過般滿洲國體育保健協會に入つた元天龍和久田三郞氏は家族取纏めのため歸國中であつたが四月九日歸任する旨入報があつた

鳥取師範旅行團

鳥取師範生徒修學旅行團三十名は卅一日午前八時着列車で來京、旭ホテルに投宿の上國都見學一日午前八時三十分離京奉天へ向ふ

武部前總長來社

元關東局總長武部六藏氏は三十日午後退官挨拶に來社した

中間警正來社

首都警察廳から通遼縣へ榮轉の中間陽吉警正は三十日挨拶に來社

中島俊郞氏來社

滿鐵新京醫院外科に來任した中島俊郞氏は三十日挨拶に來社した

寄附

北支電政總局長に轉出した井上乙彥氏は在鄕軍人會新京聯合分會へ轉出に際して金五十圓を寄附した

事實總局の山梨副總局長、沈滯せる署內の空氣を一掃すべく過般人事大異動を斷行、續いて署長會議を開くなど腕を撫しつゝハリキツてゐるが▼この人東京から歸つて來て「滿洲國の官吏は內地の官吏以上に責任を感じ愼重なる態度をもつて仕事をせねばならないよ、滿洲では日本のやうに議會もなく、言論の自由が壓縮され誰れも批評を下す人がないからネ」と官僚の獨善をたしなめてゐる▼滿洲國の官吏諸君よ、チト山梨氏の言を味はつて反省すべきことあらざるや、敢へて仕事がしよいと有頂天になる人々に紹介する次第

天氣

けふの天氣　南西の風晴
日の出　前　六時二六分
日の入　後　七時二分
月の出　前　五時四三分
月の入　後　六時三九分
きのふの氣溫　最高　十三度五　最低零下一度四

義人長七郎（二百七）

（劇上演 映画化）中川雨之助作　竹〃一郎畫

心の暴風（一）

それが、鍛冶のお銀であることは、說明されなくても、香島にはよく分つてゐるのです。

果して軍平は。

「それは、お銀といふ女だ。そのお銀が、なぜおまへを憎むか。その理由は、おまへの胸に覺えがあるだらう」といひました。

それも、香島には、覺えのあることです、お銀は長七郎に戀をしてゐるが、長七郎は彼女を厭つてかへつて香島を愛してゐる、そこでお銀が、その怨みを、香島に仕向けようとしてゐることは、いつぞや深川八幡までの怪しい老僧の家の二階で、直接お銀の口から聞いたのでした。

軍平が、尚ほ聞けてなにか言はうとした時、突然上の方で

「まあ、此人は、なんだつて、そんな下らないことを言つてゐる」と甲高い女の聲が聞えて來ました

それは、お銀だつたのです。」

その聲で、香島もギョッとしたが軍平もいさゝか狼狽の態でした。お銀の、傍法なすがたが、やがて其處に現はれました。

そして、衝立たまゝ、横目でジロリ、軍平を睨んで。

「おまいさん、思つたよりは、女に甘いのねえ」と、嘲るやうに言ひました。

「ヘン、なにを言やがる！」

軍平は、ツンと横を向いて、不平らしく頬をふくらせるのでした。

「だつて、さうぢやないか。誰も頼みもしないのに、ベラ／＼と、餘計な長談議、自分ばかり好い兒にならうなんて、それぢやあ、あんまり、虫がよ過ぎやしないかね」

さう言ひながら、彼女もまた、軍平と、肩を並べるやうにして、香島に對し閃屈みました。

そして、口では軍平に對して、散々の厭味をならべながら、しかも、その眼は、絶えず香島を睨みつけてゐるのです。

崩れるやうに座つてゐる香島の取亂した姿。それがお銀の目にはその黒髪の一筋まで、嫉妬の種となるのでした。

膳食を取るほどではなかつたがお銀は、床下から無理やりに、軍平を上の座敷へ引ぱつて來て。

「おまいさん、あの女に惚れてゐるのだね」と、嚙るか嚙らないかに、お銀は、軍刀鐺人に、詰め寄りました。

「なにを馬鹿な。おれに限つて。」

武骨一遍の軍平は、惚れたの、惚れたのと、言はれるだけでも、きまりが悪いのです

そんなことは無いよ」

髭の伸びた顔を、拳で弄びながら、外ツ方を向いて苦笑する軍平の横顔を、お銀の睨む目が追ふやうにして。

「ヘン、憚りながら鍛冶のお銀ですよ。この眼に狂ひはないんだから、いくら白を切つたつて駄目だよ」

「そんなら、勝手に、さうしておくのもいゝだらう。そんなこと、おれは、どちらでも構はないからなあ」

「そうれ御覧な、心に興味があればこそ、どちらでも構はんなんて言葉が、自然に出て來るのさあ」

それは、ただ單なる厭がらせではありません。香島に對する軍平の、昨夜以來の態度に注意してゐると、「あの人は、香島に思召しがあるんだ」と、お銀は、さういふふうに考へられてならないのです。

しかしながら、萬一それが事實だとしてももと／＼お銀は、軍平に對して、別段愛を感じてゐるわけでもないのだから、どちらになつても、構はないやうなものですが、彼女は、どうしても平氣でゐられないのです。」